市町村職員研修事業

令和３年度ゆがふう塾

YUGAFU 23th

中部広域市町村圏事務組合

目　次

◇令和３年度 ゆがふう塾 実施要綱　・・・・ 2

◇令和３年度 ゆがふう塾 研修日程　・・・・ 4

◇令和３年度 ゆがふう塾 第２３期生名簿　・・・・ 5

◇研究報告

amida　「さらば遊休農地」
（A グループ）　～解決に向けた３ルール～　・・・・ 6

チーム係長　「北中城村特産品アーサの生産量向上」
（B グループ）　～海のサプリメント復活のカギ～　・・・・24

チーム田いもパイ　「子育てしやすい環境づくり」
（C グループ）　～子育て支援機能を充実させる～　・・・・41

◇ゆがふう塾参加報告（感想など）　・・・・57

◇資　料

研修の様子　・・・・66

令和３年度「ゆがふう塾」市町村職員研修事業実施要綱

１　目的

本研修では、講座を通して地方自治の本質を学び、研究テーマを通して地域の課題を発見し、共同調査・研究することで課題発見能力を高め、今後の地方自治の発展に資することを目的とする。

２　開講期間

本研修の開講期間は、毎年度４月１日より３月３１日までの１年間とする。

３　講義と自主研究

(1)　本研修は、講義と自主研究で構成する。

(2)　講義は、１講義を３時間とする。

(3)　自主研究は、グループで研究テーマに関する調査･研究（グループワーク、学識経験者・地域関係者意見聴取及びアンケート調査等）を実施する。

４　内容及び日程

(1)　講義はテーマ市町村の地域課題に沿った講義内容とする。

(2)　講座開講日及び自主研究の日程は別に定める。

(3)　最終報告会は、市町村等の関係者を招いて開催するものとする。

(4)　その他、民間塾、研究会等との交流ができるものとする。

５　募集期間

塾生の募集は、令和３年３月１５日から４月１６日までとする。ただし、事情により延長することができる。

６　塾生の要件

応募できる塾生については、次の要件を備えたものとする。

(1)　正規塾生

構成市町村職員で、採用から３年以上経過した２１歳以上４０歳未満の職員で、市町村長が推薦する職員とし、人数は各市町村２名以内とする。

(2)　特別聴講生

構成市町村長の特別の推薦があり、塾長及び事務局が認めたものについては、特別聴講生として入塾することができる。

(3)　講座選択受講生

構成市町村の職員で、塾が開設する講座を選択して受講しようとするものは、当該講座の実施日の１か月前までに構成市町村の職員研修担当者を経て事務局に申し込み、塾長及び事務局の承認を得たうえで受講できるものとする。

7　入塾及び修了認定

(1)　理事長は、塾生に対し入塾時に入塾証、修了時に修了証を交付する。

(2)　次の２つの基準をすべて満たしたものを研修修了者として認定する。

ア　全講義コマ数の３分の２以上に出席したもの。ただし、講義には自主研究は含まない。(通常の講義を１コマ オンラインでの会議出席も含む)

イ　最終報告書並びに研修感想文、研修アンケートのすべてを提出したもの。

(3)　業務の都合又は療養等の事由により上記の基準を満たさない場合は、塾生の所属長及び事務局長の協議により修了保留とすることができる。修了保留とされた塾生は、次年度にかぎり、継続して塾生となることができる。

8　塾生の自主研究

(1)　塾は、塾生の自主的かつ主体的な調査、研究、発表のための時間を設けることができる。

(2)　塾生は、互選によりリーダー及びサブリーダーを各々１名選出し、自主研究の運営に当たる。

(3)　塾生は、自主研究テーマに基づく調査、研究を行う。

(4)　塾生は、講師に対し自主研究テーマに係る助言を求め指導を受けることができる。

(5)　自主研究は、おおむね月曜日から金曜日までの平日の勤務時間内に行うことを原則とし、会場は関係市町村庁舎もしくは関係団体の会議室、又は事務局が手配した会場等を使用する。

9　最終報告会

塾生は、最終報告会を開催し、調査、研究等活動成果を報告する。

10　提出物

塾生は研修の成果として、最終報告書、研修感想文、研修アンケートを提出する。

令和３年度ゆがふう塾　研修日程

日付	内　容	講　師	会　場
5月14日 15:00-17:00	・入塾式 ・特別講話 「沖縄の経済自立化と振興策」	沖縄国際大学 経済学部 教授　名嘉座　元一 （なかざ　はじめ）	北中城村立 中央公民館
5月21日 10:00-12:00 13:00-16:00	・政策形成と調査 ・政策立案の手法 ・情報収集の手法 ・ロジカルシンキング演習	沖縄国際大学 経済学部 教授　名嘉座　元一	沖縄市 産業交流センター 大会議室
6月25日 14:00-17:00	・ワークショップ チームビルディング	プラスコミュニケーションズ 代表　島袋　十史樹 （しまぶくろ　としき）	中部市町村会館 第2会議室
7月9日 10:00-12:00 13:00-16:00	・まちづくりのテーマ設定 （SDGsの視点から）	合同会社Happy　Joy 代表　幸喜　穂乃 （こうき　すいの）	中部市町村会館 第2会議室
7月16日 14:00-17:00	・ワークショップ ファシリテーション	プラスコミュニケーションズ 代表　島袋　十史樹	中部市町村会館 第2会議室
8月6日 14:00-17:00	・まちづくりのテーマ設定 （SDGs×まちづくり）	合同会社Happy　Joy 代表　幸喜　穂乃	中部市町村会館 第2会議室
8月～10月	自　主　研　究　（グループごとに視察・実施）		
8月13日 14:00-17:00	・グループ企画書発表	沖縄国際大学 経済学部 教授　名嘉座　元一	中部市町村会館 第2会議室
9月3日 14:00-17:00	・中間報告 ・報告書作成	沖縄国際大学 経済学部 教授　名嘉座　元一 合同会社 Happy Joy 代表　幸喜　穂乃	中部市町村会館 第2会議室
10月15日 14:00-17:00	・報告会リハーサル ・報告書修正	沖縄国際大学 経済学部 教授　名嘉座　元一	北中城村総合 社会福祉センター レクレーション室
10月22日 14:30-17:00	・基調講演 北中城村 比嘉村長 ・最終報告	沖縄国際大学 経済学部 教授　名嘉座　元一	北中城村総合 社会福祉センター レクレーション室

ゆがふう塾第２３期生名簿

No.	市町村	所属課	氏　名	グループ
409	沖縄市	介護保険課	伊佐（イサ）　真俊（マサトシ）	amida
410	沖縄市	プロジェクト推進担当	上原（ウエハラ）　一輝（カズキ）	チーム係長
411	うるま市	観光振興課	與那城（ヨナシロ）　良（リョウ）	チーム田いもパイ
412	うるま市	企画政策課	向井（ムカイ）　祥平（ショウヘイ）	チーム係長
413	宜野湾市	税務課	儀間（ギマ）　賢徒（ケント）	チーム田いもパイ
414	宜野湾市	こども企画課	幸田（コウダ）　音奏（ミユリ）	amida
415	北谷町	企画財政課	平良（タイラ）　真紀（マキ）	amida
416	北谷町	学校教育課	伊波（イハ）　興良（コウリョウ）	チーム田いもパイ
417	嘉手納町	税務課	松川（マツガワ）　昂平（コウヘイ）	チーム係長
418	嘉手納町	税務課	金城（キンジョウ）　一克（イチカツ）	amida
419	西原町	町民課	與那城（ヨナシロ）　佑（タスク）	チーム田いもパイ
420	西原町	福祉保険課	伊集（イジュ）　貴野（タカノ）	チーム係長
421	読谷村	総務課	古謝（コジャ）　浩一（コウイチ）	amida
422	読谷村	税務課	山内（ヤマウチ）　綾乃（アヤノ）	チーム係長
423	北中城村	建設課	金城（キンジョウ）　光（ヒカル）	チーム係長
424	北中城村	福祉課	大城（オオシロ）　盛太（セイタ）	チーム田いもパイ
425	中城村	健康保険課	米須（コメス）　美希（ミキ）	チーム田いもパイ
426	中城村	都市建設課	玉那覇（タマナハ）　晃（コウ）	amida

さらば遊休農地

RULES 3

amida

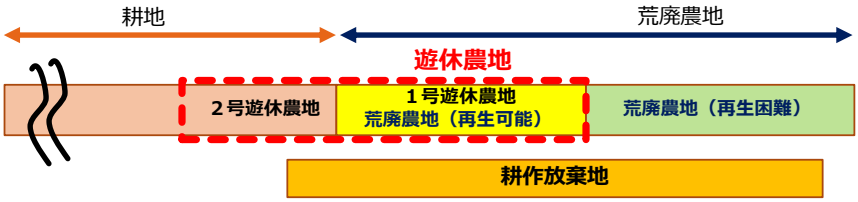
沖縄市	介護保険課	伊佐　真俊
宜野湾市	こども企画課	幸田　音奏
北谷町	企画財政課	平良　真紀
嘉手納町	税務課	金城　一克
読谷村	総務課	古謝　浩一
中城村	都市建設課	玉那覇　晃

～解決に向けた３ルール～

遊休農地とは？

現に耕作の目的に供されておらず、かつ、引き続き耕作の目的に供されないと見込まれる農地

（農地法第３２条第１号）



現在、耕作していない土地について、「１号遊休農地」「２号遊休農地」「荒廃農地」「耕作放棄地」などと表現される。

いずれも、調査方法や土地の状態などから厳密には異なるものだが、**本提案では上図「１号遊休農地」の範囲を対象としており、以下「遊休農地」と称することとする。**

「遊休農地」とは、「現に耕作の目的に供されておらず、かつ、引き続き耕作の目的に供されないと見込まれる農地」のことです。農地は、耕地と荒廃農地に分けられ、図の赤枠にしている部分を遊休農地と言いますが、調査方法や土地の状態などから厳密には異なるので、本提案では赤枠の「１号遊休農地」の範囲を対象として、以下「遊休農地」として進めていきます。

※遊休農地：現在そして将来的に耕作の見込みがない農地のこと。（農業委員会が年に１回のうちの利用状況を調査し、決定する。）
※耕作放棄地：以前耕作していた土地で、過去１年以上作物を作付け（栽培）せず、この数年の間に再び作付 け（栽培）する意思のない土地をいい、農家等の自己申告による主観的な数字。

contents

1．テーマ設定の背景

2．農業×ＳＤＧｓ

3．北中城村の農業

4．現状から見える課題と提案１

5．現状から見える課題と提案２

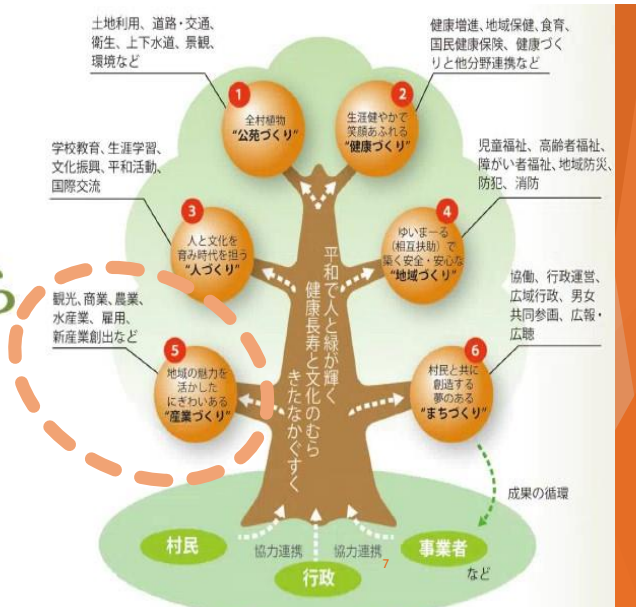
6．北中城村の農業が目指す姿

農業×Ｉｍａｇｅ

- ▶担い手が少ない。働き手の高齢化。
- ▶収入が低く、生活が安定しない。
- ▶天候に左右されやすい。
- ▶労働時間が長く、休みがない。
- ▶土地がない。設備投資にお金がかかる。

＜北中城の将来像＞

平和で人と緑が輝く
健康長寿と文化のむら
きたなかぐすく



農業には「担い手が少ない・収入が低く、生活が安定しない・天候に左右されやすい」など多くのネガティブイメージがあります。しかし、北中城の将来像の実現のための目標の１つ、「産業づくり」の中に農業があるので、私たちがそのイメージを払拭したい！とゆうことでテーマに設定しました。

2．農業×ＳＤＧｓ

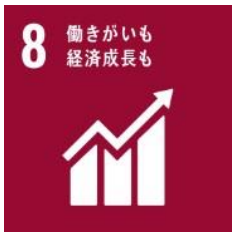
ＳＤＧｓ目標達成のためにも農業はとっても大切！

農業は、先ほどのネガティブなイメージ・問題を多く抱えていますが、SDGs の多くの目標を達成するために重要で欠かせないものであることも分かりました。その目標は次の通りです。

目標２ 飢餓をゼロに

2.3　2030年までに、土地、その他の生産資源や、投入財、知識、金融サービス、**市場及び高付加価値化**や非農業雇用の機会への確実かつ平等なアクセスの確保などを通じて、家族農家等の小規模食料生産者の**農業生産性及び所得を倍増**させる。

2.4　2030年までに、生産性を向上させ、生産量を増やし、生態系を維持し、気候変動極端な気候現象、干ばつ、洪水その他の災害に対する適応能力を向上させ、漸進的に土地と土壌の質を改善させるような、**持続可能な食料生産システムを確保し、強靭（レジリエント）な農業を実践**する。



目標８ 働きがいも経済成長も

8.5　2030年までに、若者や障がい者を含むすべての男性及び女性の、**完全かつ生産的な雇用及び働きがい**のある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する。

8.9　2030年までに、雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる**持続可能な観光業を促進**するための政策を立案し、実施する。

目標11 住み続けられるまちづくりを

11.6　2030年までに、大気の質及び一般並びにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市の一人当たりの環境上の悪影響を軽減する。

11.a　各国・地域規模の開発計画の強化を通じて、経済、社会、環境面における都市部、都市周辺部、および農村部間の**良好なつながりを支援**する。

目標15 陸の豊かさも守ろう

15.2　2020年までに、**あらゆる種類の森林の持続可能な経営の実施を促進**し、森林減少を阻止し、劣化した森林を回復し、世界全体で新規植林や再植林を大幅に増加させる。

目標17 パートナーシップで目標を達成しよう

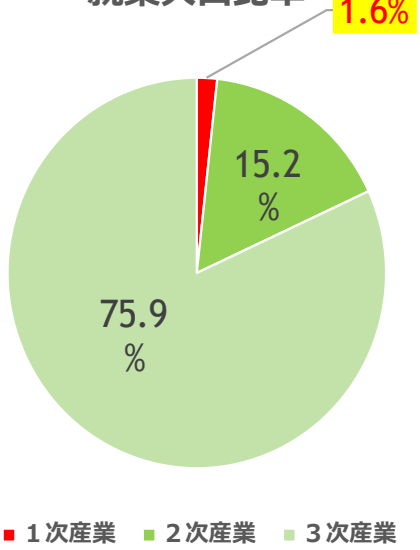
17.14　持続可能な開発のための政策の一貫性を強化する。

17.17　さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、**効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップ**を奨励・推進する。

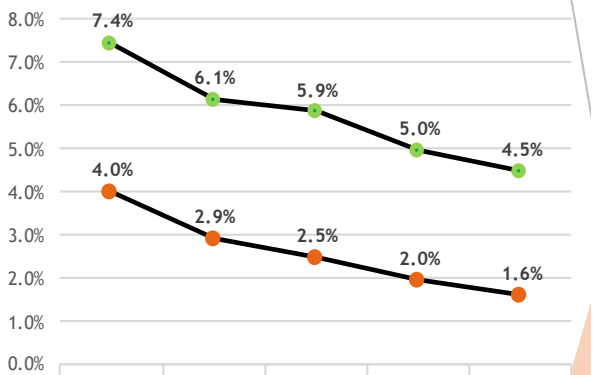
３．北中城村の農業

北中城村の１次産業

就業人口比率



１次産業　就業人口比率の推移



	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年
北中城村	4.0%	2.9%	2.5%	2.0%	1.6%
沖縄県	7.4%	6.1%	5.9%	5.0%	4.5%

16

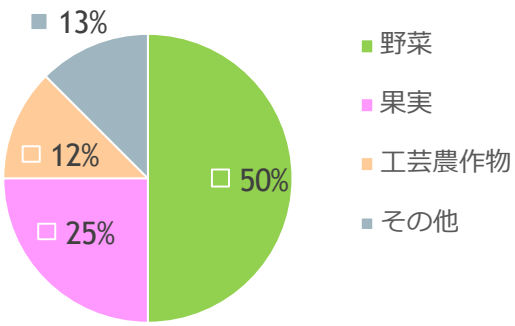
北中城村の就業人口比率は円グラフのとおりです。ここからわかるように、１次産業が１．６％と圧倒的に低いことがわかります。また、となりの折れ線グラフの方は１次産業の就業人口比率の推移を表しており、年々１次産業の比率が低下しており、沖縄県平均と比較しても北中城村の１次産業の就業人口比率が低いことがわかります。

さとうきび作を中心に、野菜、花木、果樹などを栽培。

主な作物

さとうきび、かんしょ、いんげん、マンゴー、バナナ、パパイヤ、ドラゴンフルーツ、パッションフルーツ　など

農業産出額　**構成比**



農業産出額	**約１億円**
野菜	４，０００万円
果実	２，０００万円
工芸農作物	１，０００万円
その他	１，０００万円

17

北中城村の農業におけるおもな作物としては、さとうきび、かんしょ、いんげん等があります。農業産出額は約１億円で、内訳はご覧のとおりです。

耕地面積

耕地面積　2020年　７８ha

2021年　７４ha

遊休農地が増えたことによる減少！

イオンモール沖縄ライカム約4.2個分！

（村面積の約6.4%、沖縄県全体の耕地面積の約0.2%　を占める。）

≪参考値≫　北中城村農林水産課ヒアリングより

遊休農地　約55ha（耕地面積の約29.7 %）、約2,000筆

北中城村の耕地面積は遊休農地が増えたことにより減少しております。その大きさとしてはイオンモール沖縄ライカムの約 4.2 個分となっており、北中城村の総面積の約 6.4%、沖縄県耕地面積全体の約 0.2%を占めております。

【参考資料】
イオンモール沖縄ライカムの敷地面積約 175,000 ㎡（17.5ha）
耕作放棄地　220,000 ㎡（耕地面積の約 29.7 %）by2015 農林業センサス

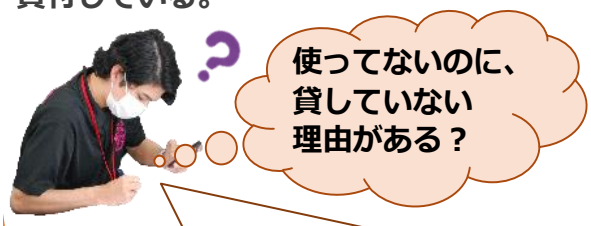
北中城村　遊休農地の特徴

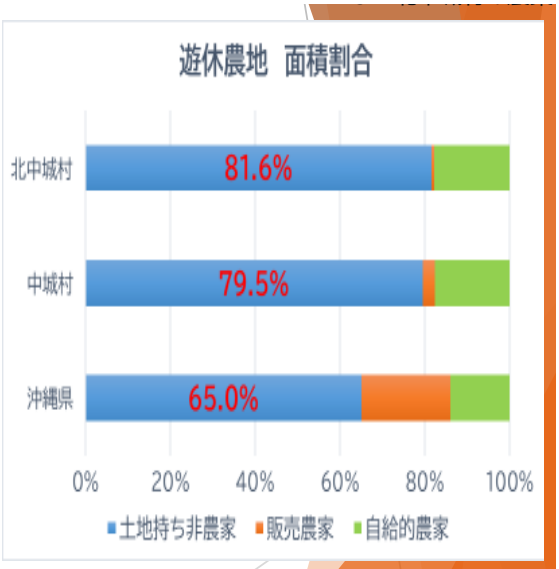
沖縄県・中城村と比較して、

“土地持ち非農家”の割合が高い

（約18ha、114戸）

また、約6割の土地持ち非農家は、農地を貸付している。





北中城村の遊休農地の特徴としては、農地を持っているものの、農業を行っていない農家、いわゆる土地持ち非農家の割合が高いことです。グラフから見てもわかるように、近隣の中城、沖縄県全体の面積と比較しても、北中城村の土地持ち非農家が多いことが見て取れます。

※土地持ち非農家…耕地及び耕作放棄地を合わせて 5a 以上を所有しているものの、農業を行っていない農家

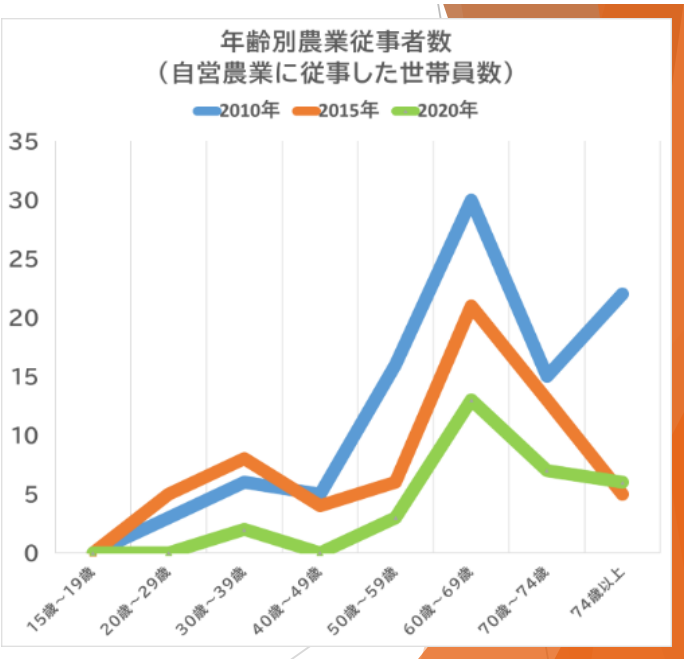
農業従事者数

R2.2.1時点

- **農業経営体数**
  ２２経営体
  約７３％が６５歳以上！

- **自営農業に従事した世帯員数**
  ３１人
  約７４％が６５歳以上！

統計きたなかぐすく、
2020年農林業センサスより。



北中城村の農業従事者に着目してみると、農業経営体数２２経営体の約７３％が６５歳以上となっています。また自営農業に従事した人数３１人の約７４％が６５歳以上となっております。またグラフからも見て取れるように、高齢化がわかります。

北中城村の主な取り組み

- **北中城村パイプハウス整備事業**
- **地域ブランド構築事業**
- **北中城村荒廃農地利用活用促進事業　等**

JAの主な取り組み

- **村と連携して、推奨品目を調査・検討**
- **耕運機などの機械のレンタル**
- **営農指導**

１筆が小さいため、ハウス栽培にて収益性のある推奨品目の栽培を支援

北中城村の農業の現状を把握するため、北中城村農業担当、ＪＡ北中城担当者のヒアリングを行いました。北中城村、ＪＡが主に取り組んでいるものはスライドのとおりです。
北中城村の担当者、ＪＡの担当者どちらも共通認識としては、北中城村は１筆が小さいため、ハウス栽培にて収益性をある推奨品目の栽培を支援していきたいということでした。

北中城村の担当者より提供いただいた、村内遊休農地の分布図をもとに、現地視察も行いました。そこで見つけたポイントとしては、中城公園周辺、熱田地区周辺は平坦で土地も広いことが確認できました。ゴルフ場周辺は傾斜がきつく、道もあまり広くありませんでした。

４．現状からみえる課題と提案１

問題；貸し手・借り手のミスマッチ

・中間管理機構とは

各都道府県に設置された、貸し手と借り手の仲介役として、農地の集積・集約化を行う機関です。

問　題

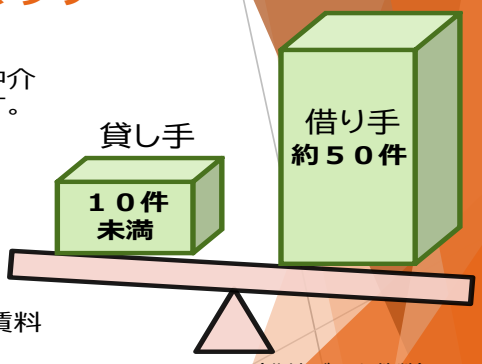
- ▶ **遊休農地は借り受けない**
- ▶ **借り手がいないと借り受けない などの問題点がある。**

・農地バンクとは

農地を**村**が台帳で管理しており、登録しても賃料等は発生しない。

問　題

- ▶ 認知・理解されておらず、**貸し手の登録が少ない**



（農地バンク件数）
北中城村のヒアリングより

ヒアリング等を通して現状の問題は、貸し手・借り手のミスマッチと考えました。農地賃借のための登録先を大きく分けると、沖縄県（農業振興公社）の中間管理機構と北中城村が管理する農地バンクのふたつがあります。中間管理機構では、借り受けした土地には賃料が発生するが、①遊休農地を借り受けしない、②借り手の目星がついていないと受けつけないなどの問題点があり、農地バンクに関しては、貸し手より借り手の方が多い。また、認知・理解されておらず、貸し手の件数が少ないなどの問題点もあります。

土地が返ってくるのか**不安**だなぁ…

（貸し手）

登録されてる農地は山奥や、道路に接していないこともある。
なにより、**荒れすぎて**借りたくないよぉ…

（借り手）

それを含めて考えると、

＜課題＞

①借り手に魅力的な農地にする

②貸し手に安心した環境を作る

③広報により、農地バンクの登録数を増加させる

他に借り手がつかない原因としては、道路に接しておらず、山奥にあるため不便だったり、土地が荒れているなどの問題があります。
貸し手としては、貸した土地が返ってくるのか不安といった問題もあります。
それでは、貸し手・借り手のミスマッチを解消する課題として、
①借りたくなる土地を増やすために、借り手に魅力的な農地にする。
②貸す側の不安を払拭するために、貸し手に安心した環境を提供する。
③広報により認知理解を周知し、農地バンクの登録数を増加させる。

＜施策提案1＞

農地バンクの登録促進と補助事業の広報活動の実施

「きたなかぐすく、やぎを飼う！」

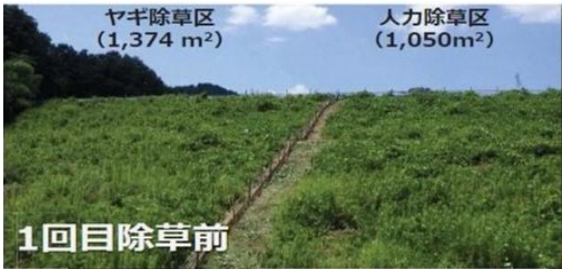
メエ～

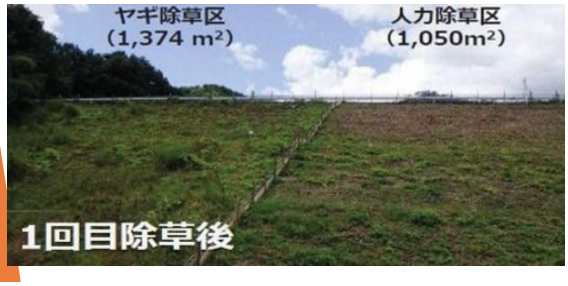
そのために、

※会計年度任用職員として採用。

課題を解決する具体的な施策提案として、「農地バンクの登録促進と補助事業の広報活動の実施」を提案します。
キャッチフレーズは、**「きたなかぐすく、やぎを飼う」**です！
ふざけてると思いますか？まずは、なぜ「やぎ」なのかを聞いて下さい。

①農地バンクに登録されてる農地をヤギによる除草！





除草に伴う植生の変化
資料：岐阜大学

実証実験及び論文にて実証済み！

実証実験；静岡県浜松市、大阪府、
兵庫県丹羽篠山市
論　　文；岐阜大学、鹿児島大学

作業時間・費用が大幅削減!

※1,000㎡（1ha）あたり21,000円もおトク!

では、実際に北中城村がやぎを飼って何を行うかと言うと、村が管理している農地バンクに登録されている農地を除草してもらいます！実は、やぎを使って遊休農地を改善する実験は既に各地でおこなわれているのです！！
こちらが実際にヤギを使った除草実験を行った結果になります。スライドの写真を見てお分かりになると思いますが、ほとんど人力で行った作業と変わらないことが見て取れます。そもそも遊休農地を解消するために牛などを放牧する地域もありますが、やぎは、斜面でも対応でき、斜面が多い北中城に適しているといえます。

②広報活動の実施

自治体の活動は、**安心感がある！**
メディアに取り上げられやすい！

例）ヤギを**会計任用職員**として採用し、委嘱状を交付する際にヤギに食べてもらう。

- ヤギの除草活動は**遊休農地を整備**すること
- 遊休農地の現状を**広報する**ことも可能

一挙両得な施策になる！！

遊休農地の除草活動と共に広報活動も同時に行います。行政の活動は、市民にとって安心感があり、またメディアに取り上げられやすいのでやぎを使った広報活動が効果的だと考えます。例えば、遊休農地を整備するヤギを北中城村の会計任用職員として採用し、委嘱状を交付する際に委嘱状をヤギに食べてもらう様子などをメディアに取り上げてもらえれば遊休農地の存在やそれを解消するために村が活動していることなどを周知できるはずです。
やぎを使って遊休農地を整備する事業を足掛かりにして遊休農地の現状を広報することが出来る一挙両得な施策になるはずです。

また、広報活動の一環としてイベントの開催を提案します。イベント内容は、「ひーじゃー会」で、遊休農地を除草してくれたやぎを最大限活用した内容になります。このイベント通じてさらに農地バンクの存在を認識してもらい、また、自治体が管理している・間にはいってくれるなら安心だ！と、貸し手側の不安も払拭できるはずです。全国各地の遊休農地を解消する事例として「個別訪問の実施」と「農地バンク説明会の開催」という人との結びつきを大切にする取り組みが多く行われている現状が見受けられます。
やはり自らの土地を他人に貸すということは心理的にも不安なことが多いことから、土地を借りて農業を始めたい人にもイベントに参加してもらえるようなプログラムも同時に行い、土地の貸し借りを行う当事者同士が顔を合わせることで、顔が見えない不安が解消されることになるでしょう。

③補助金等の申請サポート

農業をやりたい人への**サポート**も重要！
(借り手)

（サポート内容）
・既存の整備補助金の申請サポート
・新規就農者に地域の農家へのつながりサポート

まとめると、

①

②

③

ここまで、やぎによる除草について説明してきましたが、私たちは何もヤギを使ってすべての遊休農地を整備しようとは思っていません。前段でもありました通り、一番大事な部分は農地バンクのミスマッチをなくすことが重要です。ヤギによって遊休農地の現状を周知することが出来れば自ずと村の農地バンクへの登録が増えるでしょう。その時には村から「村の農地バンクへの登録呼びかけ」や「農地バンク整備の補助金等の周知」といった情報を土地所有者に知らせていく必要があります。

「きたなかぐすく、やぎを飼う」で期待出来る効果

▶ 除草による**物理的**な解決

●時間・費用を削減した除草作業が可能

▶ 広報による**心理的**な解決

●イベント通して、貸し手の安心感、広く広報活動ができる

“遊休農地の集積・集約”

“貸し手と借り手の満足度向上”

「きたなかぐすく、やぎを飼う」という事業は一見突飛なように思えますが、北中城村の農地バンクの課題や実情を踏まえた上の施策ということが分かってもらえたと思います。前段であげたヤギの本来の実力である除草効果による物理的な解決はもちろんのこと、メディアやイベントを通して広報活動に用いることで遊休農地を貸したり借りたりすることへの心理的な負担も解決できるはずです。その結果として遊休農地の集約・集積、貸し手と借り手の満足度向上という課題の解決につながると思います。

5．現状からみえる課題と提案２

問題；後継者不足

（2020年農林業センサスより）

５年以内の後継者の確保状況別経営体数（単位：経営体）

計	５年以内に農業を引き継ぐ後継者を確保している	５年以内に農業経営を引き継がない	確保していない
２２	5	2	１５

約６８%が後継者を確保していないと回答！

「北中城村実質化された人・農地プラン（令和3年3月24日作成）」より

また、R 2.8.28時点、
75歳以上の農業者の耕作面積の約５７%が後継者未定！！！

新たな”遊休農地“となる恐れ・・・
常に安定した担い手の確保が課題！

次に問題となっているのが、後継者不足です。約 68%の経営者が、5 年以内の後継者を確保していませんでした。また、75 歳以上の農業者の耕作面積の約 57%が後継者未定となっています。これでは、新たな遊休農地が増加していく恐れがあるため、課題として常に安定した担い手の確保が必要になります。

※農業従事者：15 歳以上の世帯員のうち、調査期日前 1 年間に自営農業に従事した者をいう。

＜施策提案２＞
アクアポニックス農法
導入検討事業者への支援の実施

「きたなかぐすく、魚で野菜を作る！」

そこで、２つ目に提案したい施策が、「アクアポニックス農法導入検討事業者への支援の実施」で、キャッチフレーズは『きたなかぐすく、魚で野菜を作る』です。

常に安定した担い手を確保するためには・・・
農業のマイナスイメージ

- 知識・経験が必要
- 生産量が天候に左右される
- 拘束時間が長い

を払拭する必要がある。

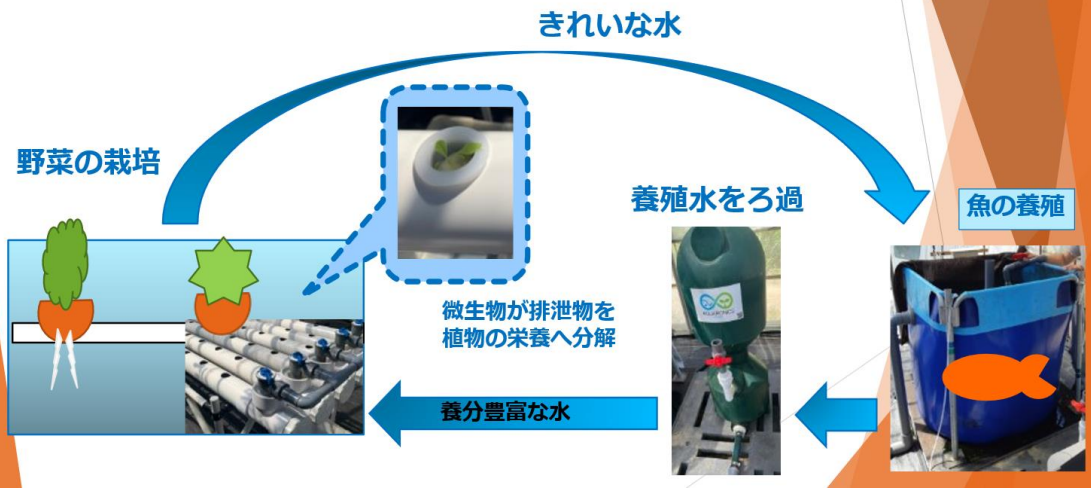
そこで、リサーチした結果・・・

アクアポニックス農法 **に出会う！**

先に挙げた課題、「常に安定した担い手」を確保するためには、農業のマイナスイメージ「知識・経験が必要」「生産量が天候に左右される」「拘束時間が長い」を払拭する必要があると考えました。
そこで、リサーチした結果、アクアポニックス農法に出会いました。

アクアポニックス農法とは？

養殖＋水耕農業の造語で魚の排出物、食べ残しが溶け込んだ飼育水を肥料として利用し、植物も育てる複合生産技術のこと。



そのアクアポニックス農法とは、どのような農法なのか、説明いたします。アクアポニックス農法とは、養殖と水耕農業の造語で、魚を養殖しながら、その魚の排出物、食べ残しが溶け込み、タンパク質やミネラル、ビタミンなどの養分が豊富な飼育水を肥料として利用し、同時に植物も育てることができる複合生産技術のことです。世界のアクアポニックス市場は 2026 年までに 10 億 1900 万ドルに達すると予想されています。

アクアポニックス農法
どんなものが栽培できるの？

ティラピアのムニエル、ローズマリー、レタス

栽培できるもの	養殖できるもの
□ レタス	□ ティラピア
□ クレソン	□ 鯉
□ ローズマリー	□ チョウザメ
□ ベビーリーフ	□ うなぎ、ナマズ
	□ エビ

サニーレタスを使ったサンドイッチ

葉物を中心に様々な野菜を栽培可能！

それでは、アクアポニックス農法では、どのような野菜と魚を育てることができるのかを見ていきましょう。まずは野菜から、レタス、クレソン、ローズマリー、ベビーリーフなどが挙げられます。次に魚ですが、ティラピア、こい、チョウザメ、うなぎ・なまず、エビ等が挙げられます。野菜は葉野菜を中心に様々な野菜を無農薬で栽培することができます。

事例紹介1；
アクアポニックス長岡プラント（新潟県）

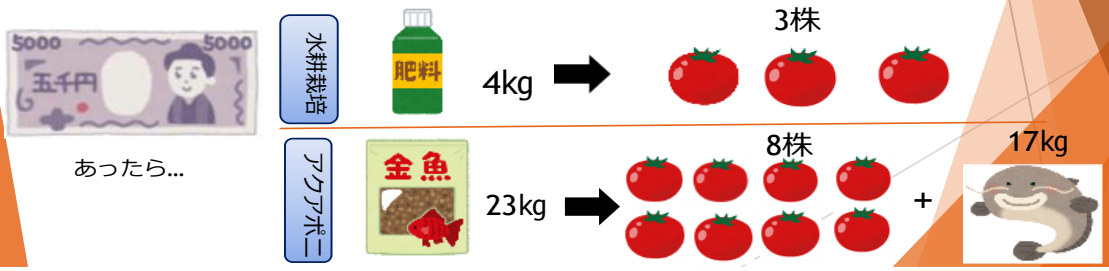
栽培期間
土壌栽培の
2分の1

生産性
液肥栽培の
2.6倍

初期コスト
LED型の
4分の1

ランニング
コスト
10分の1

年間3,500万円の収入見込み！



続きまして、アクアポニックスの収益性の高さについて説明します。新潟県のアクアポニックス長岡プラントでは、いずれも従来方法より、栽培期間やコストを削減することができます。生産性について説明すると、5,000 円あれば、水耕栽培より５株多いトマト、さらに魚を生産することができます。

事例紹介2；
ウェルフェア沖縄の取り組み（今帰仁村）

- 令和2年3月ごろより導入
- 初期投資：300万円程度（微生物ろ過装置+ビニールハウス、水槽等）
- 規模：40㎡程度
- 生産量：10kg　生産物：レタス、クレソン、ティラピア、鯉
- ランニングコスト：1～3万円／月
- 必要な作業：餌やり　1日2回
  水質調査　1回／1週間
  フィルター掃除　1回／2週間
  パイプ内のコケ掃除　1回／月

続きまして、そんなアクアポニックス農法が、沖縄でも試験的に導入されている事例があると聞いた私たちは、実際に見学に行きました。一般社団法人ウェルフェア沖縄さんでは、今帰仁村のグループホームの敷地内にアクアポニックス農場を導入しております。初期投資は 300 万円程度、主に魚の糞を分解する微生物ろ過装置に 200 万円ほどのコストがかかっています。規模は 40 平方メートル、ランニングコストは月 1～3 万円となっています。必要な作業は非常に簡単で、利用者さんが 1 日 2 回魚に餌やりをし、管理者が 1 週間に 1 回、簡単な水質調査によって試薬を使って魚と野菜が育ちやすい Ph（ペーハー）であるかを確認します。ほか、2 週間に 1 回のフィルター掃除等がありますが、いずれも簡単な作業となっています。
（メモ：設置には 1 週間、ｐｈクリアし、栽培できるまでには 2 カ月）

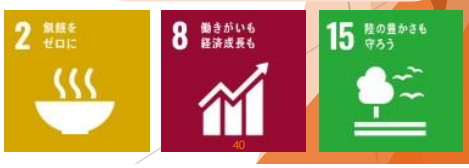
アクアポニックス・期待できる効果

- ▶ **天候に左右されにくいので、安定した生産量を確保が可能**
- ▶ **高い収益性**　事例紹介；アクアポニックス長岡プラント（新潟県）（延べ床面積：約１０００㎡）
- ▶ **無農薬野菜の供給ができる**

  例；ハッピーモア市場（宜野湾市）、うるマルシェ（うるま市）等
- ▶ **高い節水効果**
- ▶ **作業が単純、簡単なので誰でもできる**

“安定した収入の確保”

“農業生産者の生活の安定”



続きまして、アクアポニックス農法のメリットと、期待できる効果について紹介して参ります。
まず１点目に、ハウス栽培や屋内での栽培が可能なため、天候に左右されにくく、安定した生産量を確保することが可能と言われています。
２つ目に、平面にとどまらず、２段、３段とプラントを縦に積み上げることができ、土壌栽培に比べ収益性が高いと言われていいます。
３つ目に、魚の糞が肥料となるため、農薬や化学肥料、除草剤を使用せず、ニーズの高い無農薬野菜の供給ができることが挙げられます。
４つ目に、節水効果が高いといわれています。
５つ目に、土づくりや雑草の処理なども不要で、作業が魚への餌やりなど簡単な作業で育てることができることが挙げられます。
これらのメリットから、アクアポニックス農法の導入により、農業生産者の負担が軽減され、安定した収入を得られることによって、農業のマイナスイメージが払拭され、安定した担い手を確保していくことが期待できるのではないかと考えます。

施策概要

“既存農家”をターゲットに、
『農を活かした健康・福祉の里づくりに向けた推進事業』
で整備されたエリアで試験栽培→**“商業化の可能性”**を探る！

- ▶ **アクアポニックス農法の周知**

  例；アクポニ農法や県外の商用化事例について（長岡プラントさん等）
- ▶ **各種補助金の活用・申請手続きの支援**

  例；農業近代化資金（長期低利子融資）
- ▶ **県外視察交通費補助・研修費用の補助メニューの新設**

  例；㈱アクポニの研修（zoom受講対応）、㈱プラントフォーム

☞試験栽培が軌道にのれば商業化へ！

販路確保・ブランディングなどへ展開していく

アクアポニックス農法についてご紹介しましたが、ここからは、そのアクアポニックス農法をどのように導入していくのか、私たちのチームで考えた施策について発表いたします。
まずは、既存農家さんをターゲットとして、村の計画でも構想されている中城公園近くの敷地を活用した『農を活かした健康・福祉の里づくりに向けた推進事業』で整備されたエリアに、試験的にアクアポニックス農場を導入し、商業化の可能性を探ることです。併せてアクアポニックス農法に関する情報の周知活動を実施し、活用できる補助金の紹介、県外のアクアポニックス農場の視察の交通費の補助や研修費用の補助メニューを新設することによって、既存農家さんが本格的にアクアポニックス農場を取り入れられるようになったら、段階的に商業化を図ります。後々は、販路確保や生産物のブランド化等へ展開していくことを提案いたします。

キタナカ×アクアポニックス

輸送コストの削減	土地の有効活用	高齢者雇用の確保
沖縄本島中部に位置する立地を活かす。	プラントをうえに積むことで農地の高度利用が可能。	“健康長寿のむらきたなかぐすく”では働き手がたくさんいる。

キタナカが先進事例に！
いまだからこそ、挑戦する意味があります！

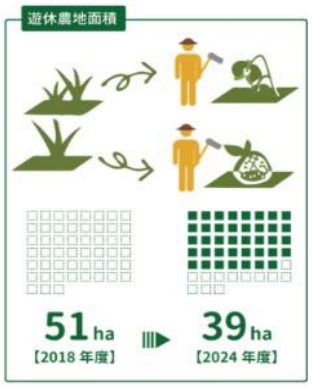
沖縄県本島中部にある北中城では、都市部に近い分、輸送コストの削減が見込めます！また、１筆が小さく、平坦な土地が少ない北中城でも、プラントを上につむことで農地をうえに展開することが可能です。さらには、作業が単純なので、健康長寿のむら北中城で高齢者雇用も見込めます。
正直、アクアポニックス自体、新しい技術なので、事業化にあたっては、十分に調査をしていく必要がありますが、広大な土地、平坦で使いやすい土地がない北中城で、農業を盛り立てていくためには新しいことをする必要がある考えます。県内外で事例がない現段階で、いまだからこそ挑戦する意味があると思います！

６．北中城村の農業が目指す姿

数値目標　北中城村第４次総合計画より抜粋

▶ **遊休農地面積　５１ha　☞　３９ha**

【めざそう値】



3．めざそう値

指標名	現状値	めざそう値	備考
遊休農地面積	51ha (2018 年度)	39ha (2024 年度)	
水耕栽培による農業者の育成	0 人 (2018 年度)	5 人 (2024 年度)	40ft コンテナ式事業施設 8 基稼働
バイオガス発電量	0kwh (2018 年度)	20 万 kwh (2024 年度)	バイオガス発電施設 2 基稼働

北中城村第 4 次総合計画では、2024 年度までに、遊休農地を現在の 51ha から 39ha まで減少することを目指しています。

目指す姿　/　将来像

農地が狭小な北中城では、
“農家のつながり”をつくり、
”立体的に農地“を展開することで
有効的に土地活用することが必要！

沖縄の農業の中心地へ！
キタナカから食卓へ新鮮野菜を届ける！

以上が、amida が提案する政策です。北中城村は、農地が狭小ですが、遊休農地を解消し、耕地面積を増やすとともに、農地を立体的に展開することでもっと生産性を高めることができる可能性があります。将来的に、沖縄の農業の中心地となり、キタナカから食卓へ新鮮野菜を届けることが可能だと思います！

参考資料

〇北中城村第４次総合計画　　〇北中城村実施化された人・農地プラン
〇2015 年農林業センサス　　〇2020 年農林業センサス

北中城村特産品アーサの生産量向上
～海のサプリメント復活のカギ～

チーム係長

金城　光　伊集貴野　向井祥平
山内綾乃　松川昂平　上原一輝

目次

１．北中城村の概要
２．テーマ設定の背景
３．アーサとは
４．アーサ養殖漁の現状
５．市場調査
６．政策提案

👆このような流れで進めていきたいと思います。

1. 北中城村の概要

概要	
人口	１７，８５２人
面積	１１．５３㎢
北中城村から主要スポットへの時間	
那覇空港まで約４０分	
美ら海水族館まで約７０分	
アメリカンヴィレッジまで約１５分	
海中道路（海の駅）まで約３０分	

北中城村の人口は、令和3年9月末時点で17,852人となっており、県内では中城村に次いで2番目に人口増加率の高い市町村となっています。
また、ICもあることで、主要スポットへアクセスしやすい立地となっています。

2. テーマ設定の背景

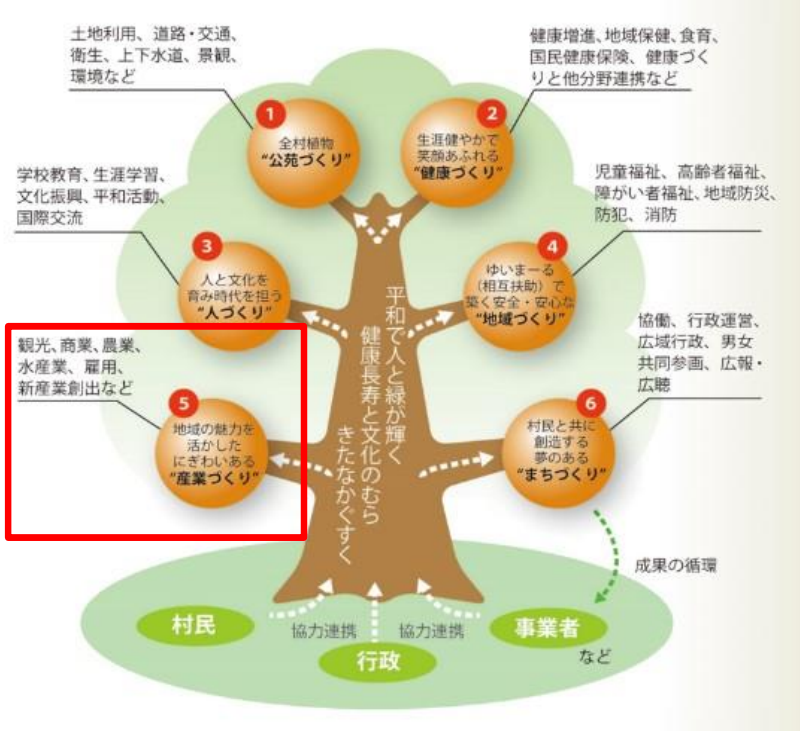
北中城村は第４次総合計画において「平和で人と緑が輝く健康長寿と文化のむらきたなかぐすく」を掲げており、この未来像の実現にむけて６つの目標を設定しています。

北中城村の未来像の位置づけ

平和で人と緑が輝く
健康長寿と文化のむら
きたなかぐすく

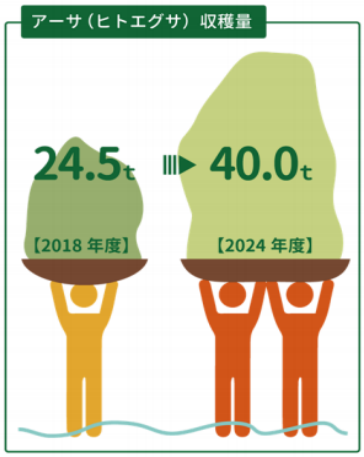
その６つの目標において⑤【地域の魅力を活かしたにぎわいある産業づくり】に重点を置いたまちづくりに取り組んでいると考えました。

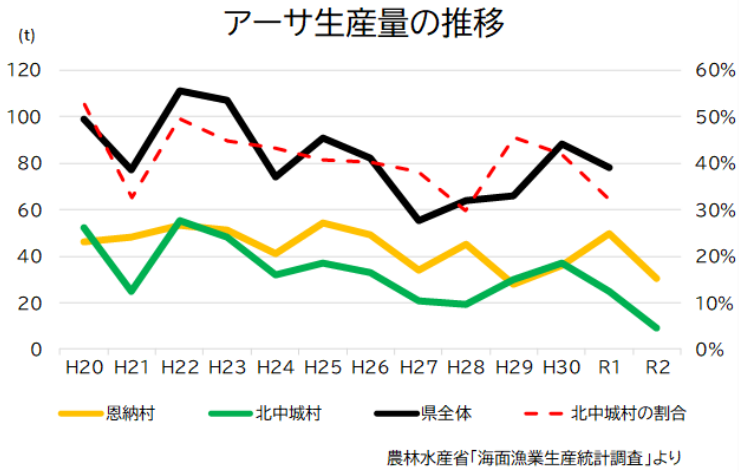
【施策体系図】
『平和で人と緑が輝く　健康長寿と文化のむら　きたなかぐすく』の木



5－3 水産業の振興

本村の特産品であるアーサ（ヒトエグサ）養殖漁業の拡充、県や漁協および各産業との連携による水産基盤の強化と漁業の生産性向上に取り組みます。





５-３【水産業の振興】では、北中城村の特産品であるアーサの養殖漁業の拡充、県や漁協および各産業との連携による、水産基盤の強化と漁業の生産性の向上を目指し、取り組むことで名産品として定着しつつあります。
一方、現在、北中城村のアーサの生産量は年々衰退している現状があります。そのため、今回、私たちグループは北中城村の特産品であるアーサの生産量減の理由を調査するとともに、どのようにすれば生産増に転じるか、アーサを活用した商品開発の可能性について探ることにしました。

これから提案する政策を実施することで SDGs の
「８働きがいも経済成長も」
「１４海の豊かさを守ろう」
「１７パートナーシップで目標を達成しよう」の
３つの解決ができると考えています。

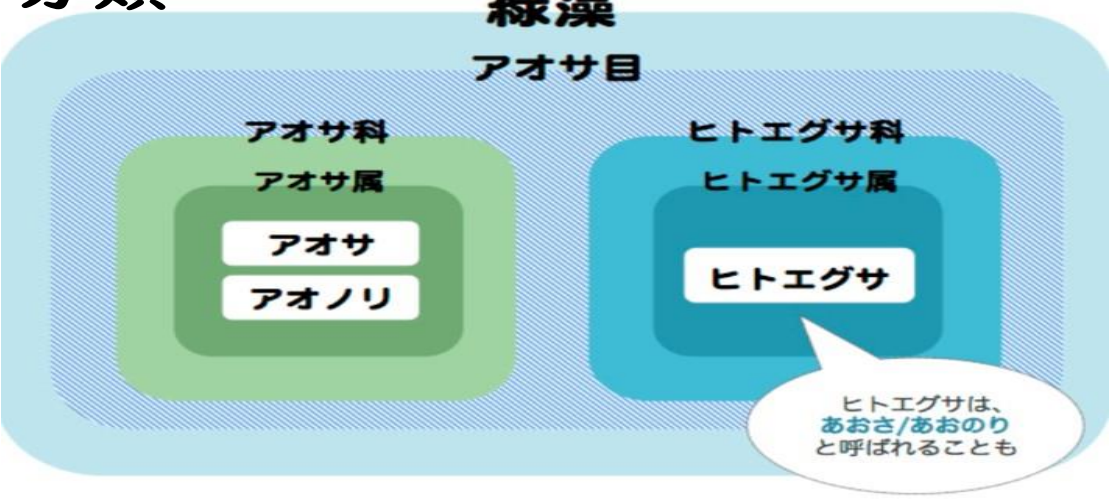
3. アーサとは

そもそもアーサって
なんだと思いますか？

しま言葉 **アーサ（あーさ）　ヒトエグサ**

アーサ（ヒトエグサ）とは、海藻の一種。沖縄ではアーサの味噌汁やお吸い物でよく食べます。春から初夏にかけて、干潮時に露出する岩からとれます。
カルシウム、ナトリウム、カロテン、ビタミン B2 等を含み栄養価も高い食材です。

分類



よく、アーサとアオサが良く比較されますが、分類的には全く違うのり類です。

アーサの栄養素（１００ｇ中）

	カロリー(kcal)	たんぱく質(g)	脂質(g)	炭水化物(g)	灰分(g)	カリウム(mg)	カルシウム(mg)	マグネシウム(mg)	食物繊維(g)
アーサ	**130**	**16.6**	1.0	**46.3**	**20.1**	**810**	**920**	**880**	**44.2**
ゴーヤー	47	1.2	**3.3**	4.6	0.6	260	14	15	2.8
ほうれん草	23	2.6	0.5	4.0	1.2	490	69	40	3.6
ブロッコリー	30	3.9	0.4	5.2	0.6	210	41	17	4.3
じゃがいも	71	1.7	0.1	16.9	0.7	340	4	16	3.1
かぼちゃ	50	1.9	0.1	13.3	0.7	480	24	15	3.6
オクラ	29	2.1	0.1	7.6	0.8	280	90	51	5.2
ピーマン	20	0.9	0.2	5.1	0.4	190	11	11	2.3
キャベツ	21	1.3	0.2	5.2	0.5	200	43	14	1.8
たまねぎ	33	1.0	0.1	8.4	0.4	150	17	9	1.5
なす	18	1.1	0.1	5.1	0.5	220	18	17	2.2
大根	15	0.4	0.1	4.1	0.6	230	23	10	1.3
トマト	20	0.7	0.1	4.7	0.5	210	7	9	1.0
にんじん	30	0.8	0.1	8.7	0.7	270	26	9	2.4

赤い太字は100ｇ中の栄養分が1番高いもので、日常的によく食される野菜と栄養素を比較しても、アーサに栄養素が多く含まれていることが分かります。

実際にどれほど栄養価が高いか調べてみました。普段スーパーなどで見かける野菜と比較してみると、ご覧の結果となり、アーサは栄養分が一番高いといえます。
よって、私たちチームではアーサのことを「海のサプリメント」と呼ぶこととしました。また、このように栄養価の高いアーサをほかの食材と組み合わせて食べることにより、さらにバランスの取れた食事をとることができおすすめいたします。

実証実験

実際に三週間アーサを食べてもらいました。

① 便通改善

② ダイエット効果あり（－３ｋｇ）

③ 肌質向上

実際にある方にご協力をいただいて、実証実験を行いました。
その結果、モニター意見として、３つの効果が体感できました。
※あくまでも個人の意見です。

4. アーサ養殖漁の現状

北中城村のアーサ養殖の現状について、調査・ヒアリングを行いました。

北中城村アーサ養殖の経営体数の現状

①漁業経営体数推移

経営体数(すべて)	2003(H15)	2008(H20)	2013(H25)	2018(H30)
沖縄県	3243	2801	2616	2733
恩納村			103	112
北中城村			34	31

減少

②生のり類経営体数推移

経営体数(生のり類のみ)	2003(H15)	2008(H20)	2013(H25)	2018(H30)
沖縄県	26	45	51	42
恩納村			4	5
北中城村			34	27

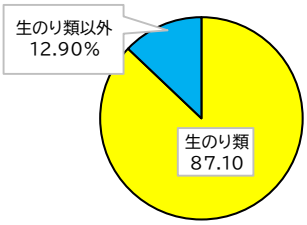
減少

③平成30年 生のり経営体数

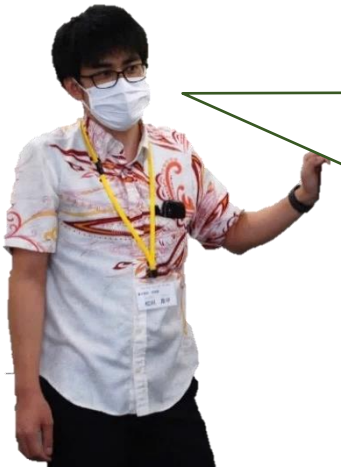
	2018(H30)
漁業経営体数	31
生のり類経営体数	27
生のり類以外経営体数	4

北中城村のポイント
・生のり類(アーサ養殖業)が殆ど
・漁業者は減少傾向

平成30年 北中城村の漁業経営体数と生のり(アーサ養殖業)経営体の割合



2018漁業センサスより



北中城村の特徴として漁業経営者のほとんどがアーサ養殖者となっており、経営体数は減少傾向にあります。
また、漁業組合へのヒアリングでもこのことを危惧しているが、対策などは検討できていないとのことでした。

次のページでアーサ養殖漁における専業と兼業別の一覧データを紹介します。

アーサ養殖漁における専業兼業別一覧表(2018 漁業センサスより)

2018年(平成30年)

専業														
地域別	海上作業従事者がいない	29歳以下	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75歳以上	小計	専兼業総合計
沖縄県	2	38	46	66	90	99	98	153	201	199	95	145	1232	2683
恩納村	0	6	4	1	7	2	2	5	8	6	0	2	43	112
北中城村	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	4	6	31

第一種兼業													
地域別	海上作業従事者がいない	29歳以下	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75歳以上	小計
沖縄県	1	23	40	49	57	56	54	93	124	91	48	53	689
恩納村	0	8	5	7	5	8	3	8	10	6	4	3	67
北中城村	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	4

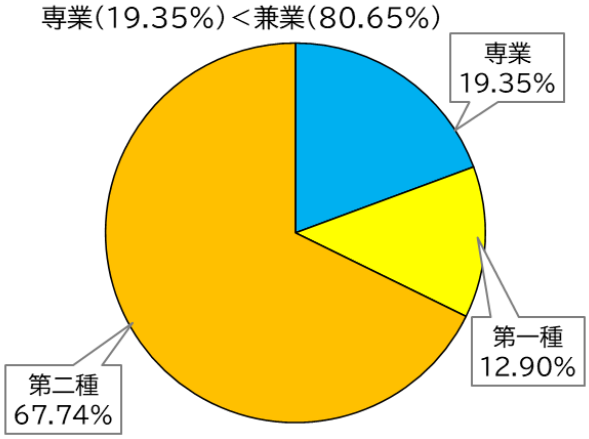
第二種兼業													
地域別	海上作業従事者がいない	29歳以下	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75歳以上	小計
沖縄県	0	14	33	65	77	63	82	115	141	85	44	43	762
恩納村	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
北中城村	0	1	0	0	0	0	4	5	6	3	1	1	21

第一種兼業:漁業所得＞兼業所得(北中城村:4)
第二種兼業:漁業所得＜兼業所得(北中城村:21)

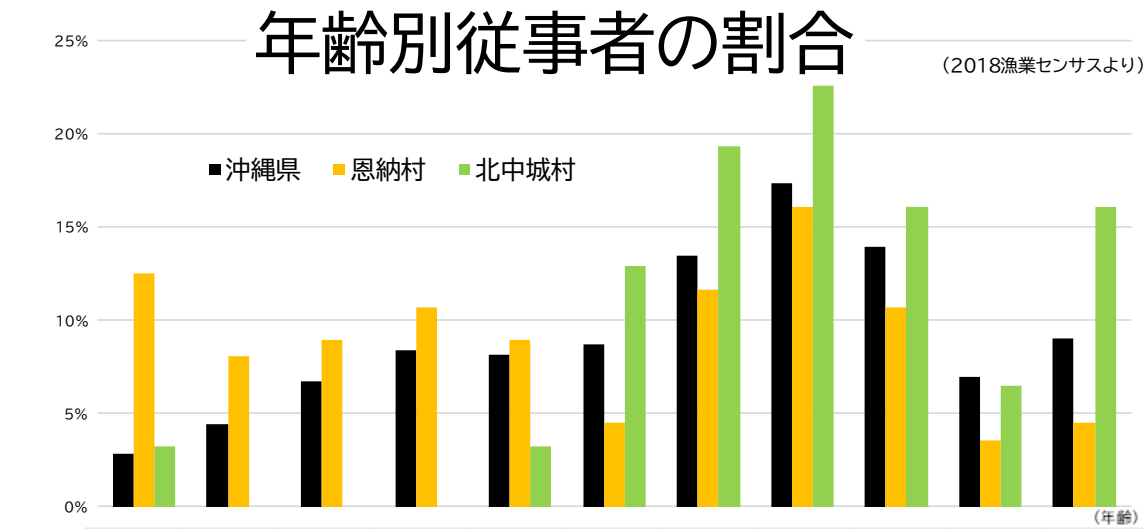
北中城村のポイント
・専業より兼業が多い
・漁業より兼業の所得が多い

北中城村の専業と兼業の割合

専業(19.35%)＜兼業(80.65%)

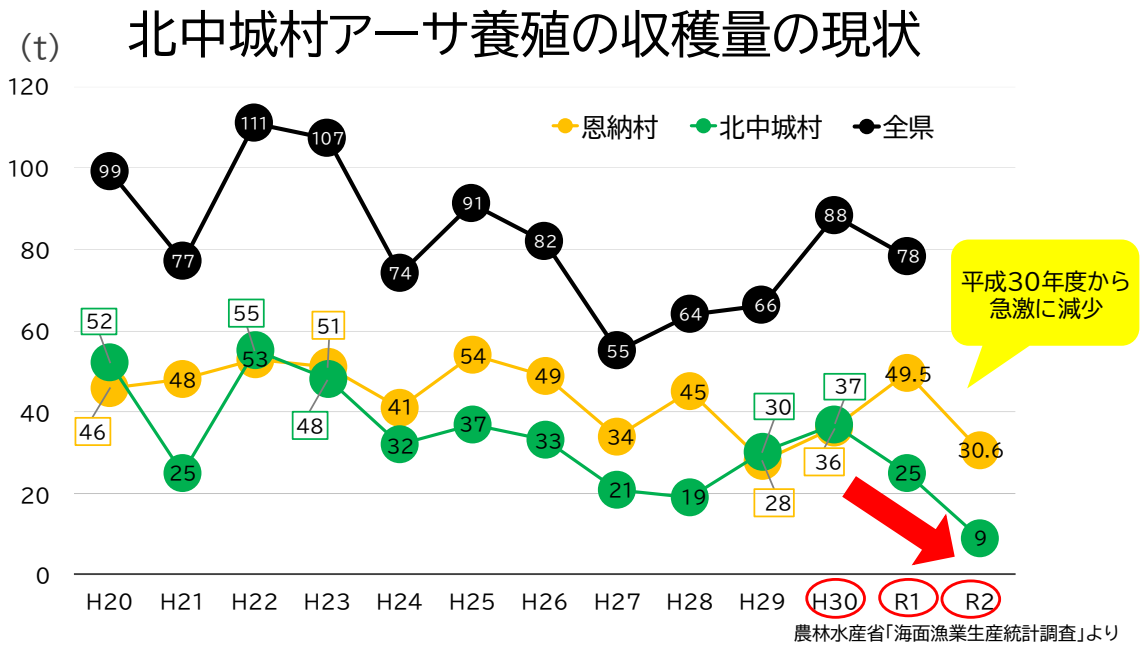


円グラフの示す通り、兼業が８割を占めており、且つ、ほとんどの経営体が兼業所得の方が多い経営体になります。
また、漁業組合へのヒアリングでも、親から引き継いで行っていることから文化の継承として兼業している方が多いとのことでした。



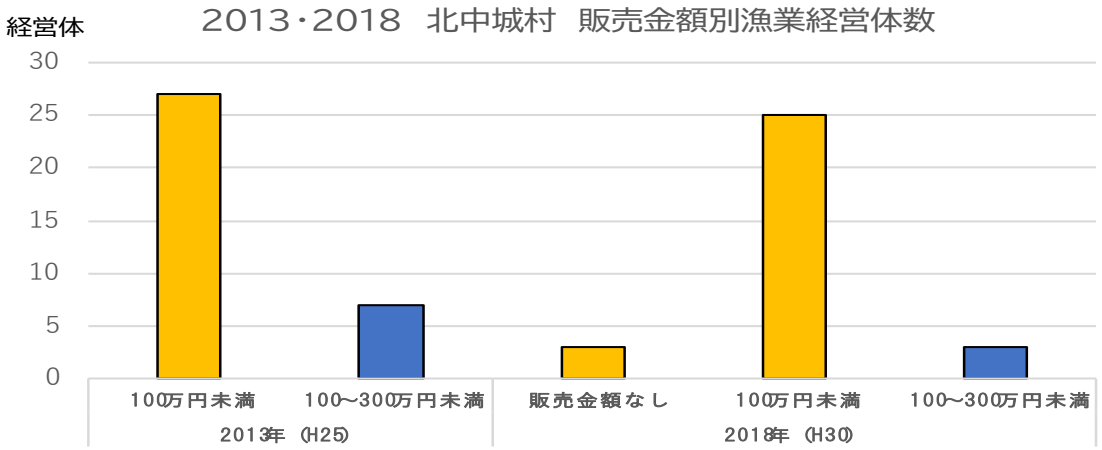
	29以下	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75以上
沖縄県	2.8%	4.4%	6.7%	8.3%	8.1%	8.7%	13.5%	17.4%	14.0%	7.0%	9.0%
恩納村	12.5%	8.0%	8.9%	10.7%	8.9%	4.5%	11.6%	16.1%	10.7%	3.6%	4.5%
北中城村	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	12.9%	19.4%	22.6%	16.1%	6.5%	16.1%

上のグラフは専業と兼業を合計して、年齢別従事者数を表したものです。
沖縄県全体と比較しても、北中城村も高齢者の割合が高く、同時に北中城村では、若い世代がいないため、後継者が不足しているということがわかります。
このことは、漁業者や漁業組合に行ったヒアリングでも、後継者不足を危惧する声があがっていました。



また、収穫量については年ごとで上下があるものの平成３０年度から急激に減少傾向にあります。
このことについて、漁業組合や村担当課へのヒアリングを含め、グループで調査・研究を行いましたが、収穫量の減少の原因究明には至りませんでした。
しかし、アーサ収穫量日本一の三重県では、三重大学の研究で海水温が、アーサの成長に影響を与えるということがわかっております。

北中城村アーサ養殖の販売金額



（2013・2018漁業センサスより）

	2013年(H25)		2018年(H30)		
	100万円未満	100～300万円未満	販売金額なし	100万円未満	100～300万円未満
北中城村	27	7	3	25	3
	34経営体(全体＝生のり類)		31経営体(うち生のり類27経営体)		

販売額について年の販売額が１００万円未満の経営者がほとんどで経営として成り立っていないのが現状です。また、漁業者へのヒアリングでも、アーサだけではとても食べていけないとの声がほとんどだとのことです。

実際に養殖場へ赴き、現地視察を行いました。養殖を行っている北中城村美崎地区の養殖区画を示した全体図です。白い区画の一つ一つが個人で養殖している区画となっております。
ただし、すべての区画が使用されているわけではなく、高齢化に伴い空き区画が増加傾向にあります。

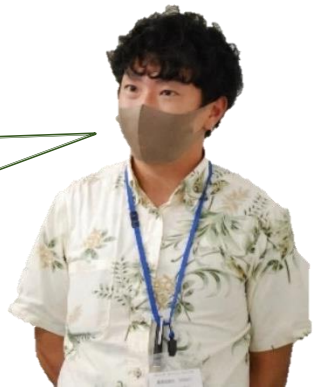
ちょうど現地視察のときは旧歴の 8 月 15 日付近ということもあり、種付用に網が張られていました。

最盛期にはご覧のような風景を見ることができます。

アーサ養殖の現状

・北中城村の漁業者の経営はアーサ養殖がほとんどだが、経営個体数は年々減少傾向にある。
・アーサ養殖のほとんどを北中城村が担っている。
・収穫量については年によって上下があるものの、平成３０年から急激に減少している。
・アーサの養殖者の販売額についてほとんどが年1００万円未満である。

ここまで調査を行った結果、アーサ養殖の現状について考察すると、上記４つのことがわかりました。



5. 市場調査

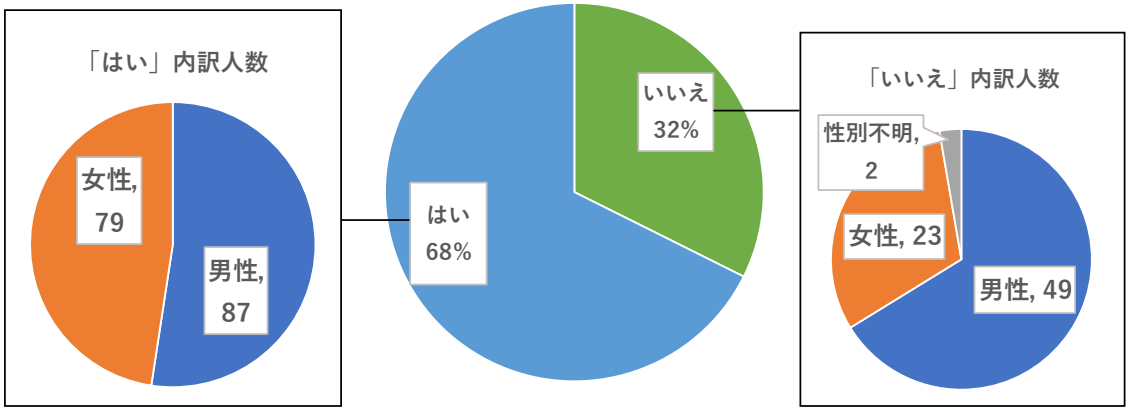
市場調査として、アーサの認知度等について県内の一般人を対象にアンケートを実施しました。

アーサに関する消費者アンケート

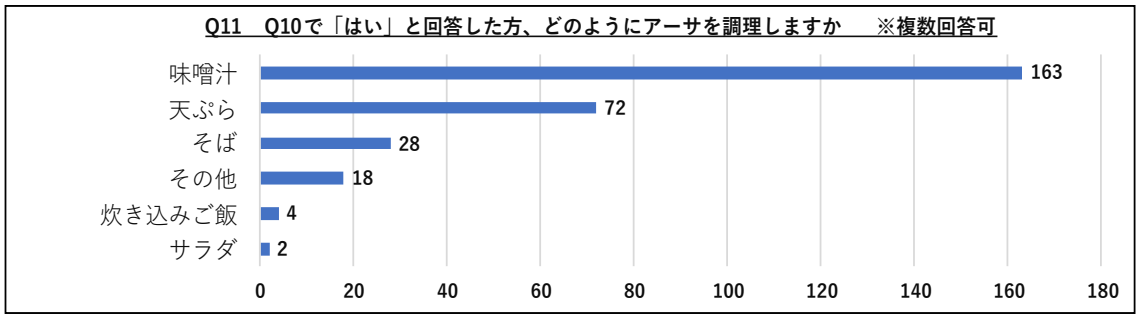
令和3年10月1日時点

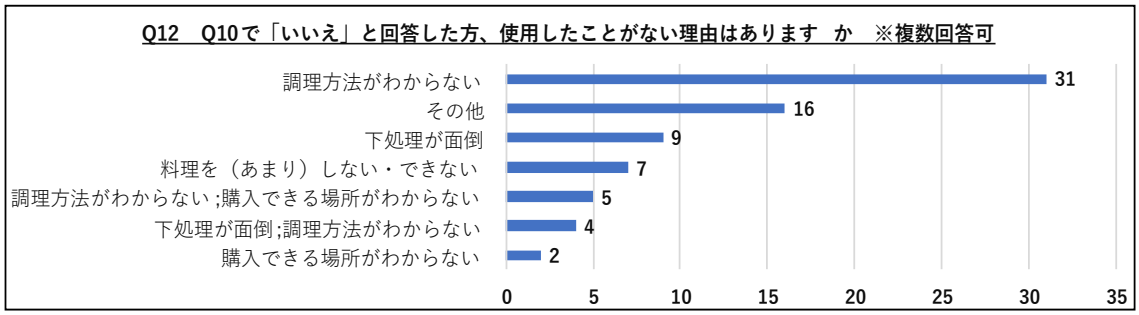
調査対象：沖縄県内の一般人 244名
調査方法：Google フォーム
回 答 数 ：244

Ｑ１０　アーサを料理で使用したことがありますか



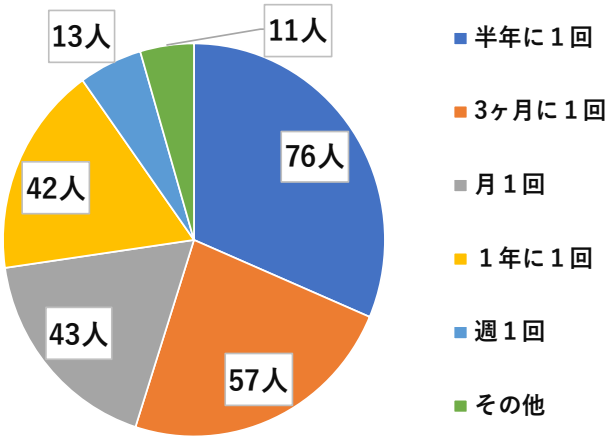
「はい」と答える人は、料理をしないイメージのある男性は少なく、比較的女性が多くなると予想したが、以外にも男性・女性ともに料理で使用したことがある人多いことがわかりました。



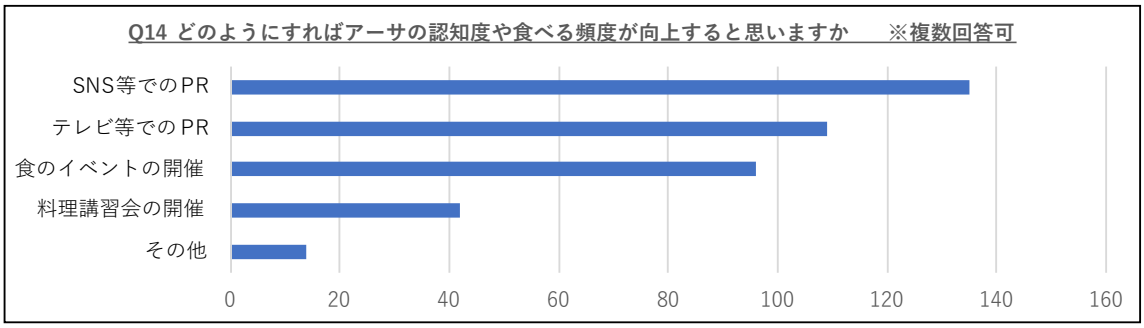


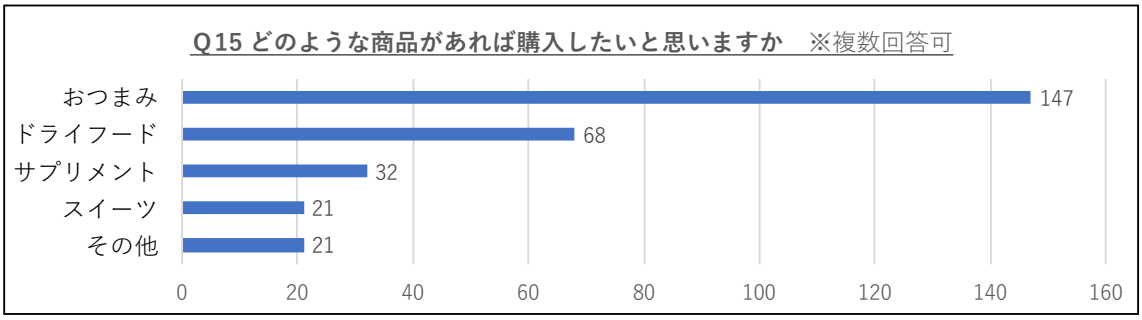
アーサを料理したことがありますかの質問について、「はい」と回答した方は、圧倒的に味噌汁でアーサを使用することが多い傾向にあることがわかりました。また、「いいえ」と回答した方は、調理方法が分からないや下処理が面倒などの意見が多かった。
調理方法として、味噌汁の具というイメージを定着させることで、普段使いを促し、需要を増やすことができるのではないかと思いました。

Q13　アーサの食べる頻度を教えてください



半年に１回が一番多く、次いで３か月に１回、月１回など、アーサは普段から食べる食材ではないと感じていたが、やはりその通りであることが分かりました。



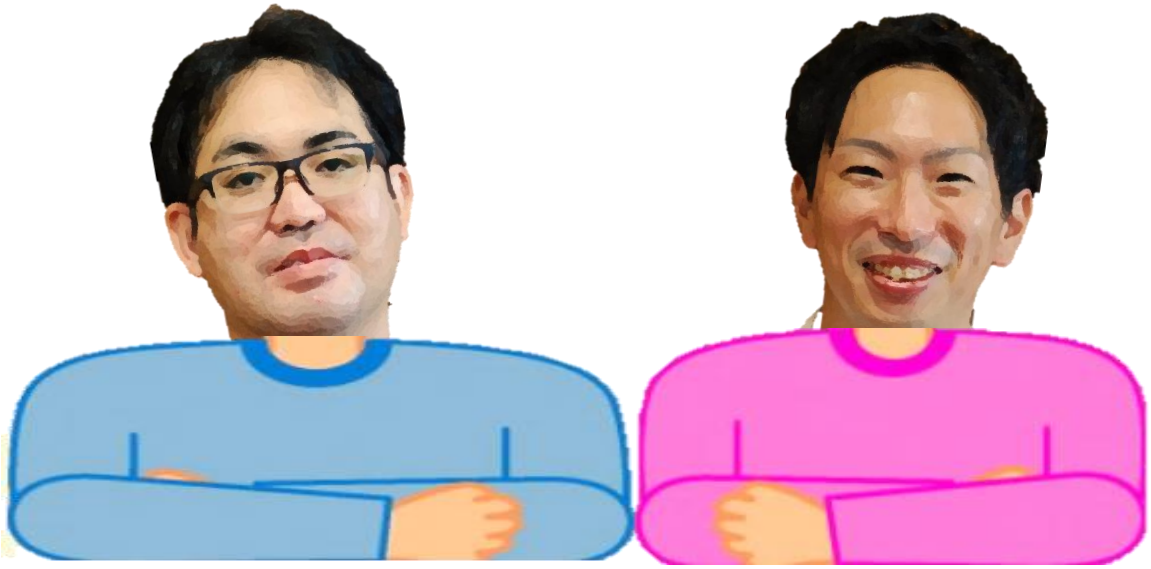


Q15において、おつまみとしての商品があれば購入したいという回答が多いため、おつまみの新商品を開発することで、アーサの需要増加を図ることができる可能性があると考えます。

消費者の声

①アーサの収穫体験したい
②行政の注力の仕方が違う気がする。６次産業化のスタートアップをバックアップしたりすればいいと思います。
③美味しいのですが、毎日食べる物でも無く料理への活用が難しい食材だとも思う。
④調理メニューの開発や、栄養素など健康に関する情報発信があると購買促進に繋がると思います。
⑤若い世代だと日常で食べる機会も減っていると思う。親しみやすさをアピール
⑥北中城村のアーサは他の産地のものよりきれいでゴミなどを取り除く必要がないため使い勝手がよい。

理想と課題



理想と課題についてまとめてみました。

問題
・高齢化
・後継者不足
・収穫額が低い
・認知度が低い
・商品が少ない

理想
・収穫量の増加
・後継者の確保
・収穫額が増加
・認知度の向上
・商品の多様化

現状
・収穫量の減少
・担い手がいない
・収穫額が１００万円未満
・認知度が低い
・商品が少ない

課題
・行政との連携
・企業との連携
・新規参入者の支援
・認知度の向上
・商品開発

今回、アーサ養殖業について調べたところ収穫額が１００万円未満の漁業者が大半を占め、経営がなりたっていない状況で、どのようにアーサ養殖業の魅力を伝え収穫増、収穫額増につなげることができるかかなり頭を悩ませました。その結果、私たちチームはアーサのブランディングによりアーサの価値を高めることで収穫量の増、収穫額増につながるのではないかと考え次の政策を提案いたします。

6. 政策提案

① 漁業者を対象に国や県の補助金の申請に関するサポートを実施する。
② 新規漁業者育成事業
③ 行政と民間の連携によるPRの実施　※北中城祭りでアーサコンテンツ
④ ライカムで北中食堂（六次産業化）

政策提案①

①漁業者を対象に国や県の補助金の申請に関するサポートを実施する。
補助例：６次産業化人材活性化事業
農林水産物流通条件不利性解消事業
経営体育成総合支援事業

上記の補助事業を活用し、漁業組合を主体として、担い手の育成を確保する。

漁業者は国や県にどのような支援があるか、また、補助金申請の仕方等がわからない方が多いため、行政が情報の共有及び申請のお手伝いをすることで、より良い経営のサポートができると考えます。
補助例として、6 次産業化人材活性化事業補助や、農林水産物流通条件不利性解消事業、経営体育成総合支援事業等があります。

※6 次産業化人材活性化事業：県産農林水産物を活用した、魅力ある加工品の開発に取り組む人材を育成するため、商品ブラッシュアップに必要な商品開発や、販路開拓等を支援。

※農林水産物流通条件不利性解消事業：本土出荷される県産農林水産物の輸送費について、遠隔地による流通条件不利性を解消する為、予算の範囲内で出荷団体の本土出荷に要する輸送費の一部を補助。

※経営体育成総合支援事業：漁業の将来を担う人材の確保・育成を促進する為、漁業担い手確保・育成事業等を実施する者に対し、助成を行う。

政策提案②

②新規漁業者育成事業（新規事業）

1）人材マッチング

2）チャレンジ養殖

3）組合加入

組合の管理する遊休地を活用し、生産増を目指すため、この事業を提案します。

ステップ１　人材マッチング
→養殖を始めたい人と組合員とのつながりを持たせるため、登録制にして、まずは収穫のお手伝いからしてもらう。

ステップ２　チャレンジ養殖
→養殖について知識を得たら、組合が管理している遊休地を活用して養殖を体験する。
※２～３年後に組合員になることを条件とする。

ステップ３　組合加入
→組合に加入し漁業者になる。生産量増。

※組合入会には条件があることから、組合にて管理している区画をやる気のある人に貸し出す

政策提案③

③行政と民間の連携によるPRの実施

・北中城祭りでアーサコンテンツ

・村内のカフェにアーサを使った料理もしくは商品開発する

・民間業者とのコラボによる海のサプリメント開発

・北中城祭りでアーサコンテンツ
　→例、アーサ早食い世界大会を開催し、イッテＱのお祭り男を呼ぶ

・村内のカフェにアーサを使った料理もしくは商品開発する
　北中城村のカフェに協力していただきアーサを使ったワンプレート料理を創作、食べに来ていただいた方に投票していただき№１を決める等
　「A-１グランプリ」開催

・民間業者とのコラボによる海のサプリメント開発
　その他にも料理教室やイベント、ＳＮＳを活用したＰＲ等を実施し認知度の向上を図ります。

政策提案④

④　北中食堂inライカム店

・漁業者が自ら運営する食堂をライカムに出店する。
・学生たちを活用したメニュー開発。
・六次産業化人材活性化事業補助金の活用。
・行政からの支援（例：家賃補助など）

アーサ養殖だけでは経営が成り立たない現状があることから、二次的な収入の確保を提案します。「北中食堂ｉｎライカム店」の出店　アーサを使った食堂を北中城村のランドマークであるイオンモール沖縄ライカムに出店することで、アーサ養殖業以外での収入を得ることができると考えます。
ライカムに出店することで観光客へのアーサ認知度の向上が可能。また、アーサだけではなく北中城村の名産品を使った料理を提供し売り上げを一次産業者に分配する等のアーサ以外の農林水産業への波及効果がきたいできます。
さらに、政策提案③と掛け合わせて学生向け「ＡＩグランプリ」を開催しグランプリの学生の料理を店舗で提供することでさらに良い効果が得られるはずです。国や県の六次産業化事業や村のサポートとして、家賃補助ができると継続した経営ができると考えます。
観光客向け体験型コンテンツとしてアーサの収穫体験から料理教室までをパッケージ化する。

以上が、私たちチーム係長が提案する政策となります。
今回、私たちチームの政策提案を実施することで北中城村のアーサのブランディングのきっかけになり収穫量の増加や収穫額の増加に繋がっていくと考えています。
今後、北中城村の特産品であるアーサを推進していくため私たち提案の実施を検討していただけますと幸いです。

参考資料
〇北中城村第４次総合計画　　〇2013 漁業センサス
〇2018 漁業センサス　　〇海面漁業生産統計調査

子育てしやすい環境づくり

～子育て支援機能を充実させる～

チーム　田いもパイ

うるま市
與那城 良

宜野湾市
儀間 賢徒

北谷町
伊波 興良

北中城村
大城 盛太

中城村
米須 美希

西原町
與那城 佑

01 はじめに（テーマ設定の理由）

02 北中城村の現状
調査・研究を通して

03 課題

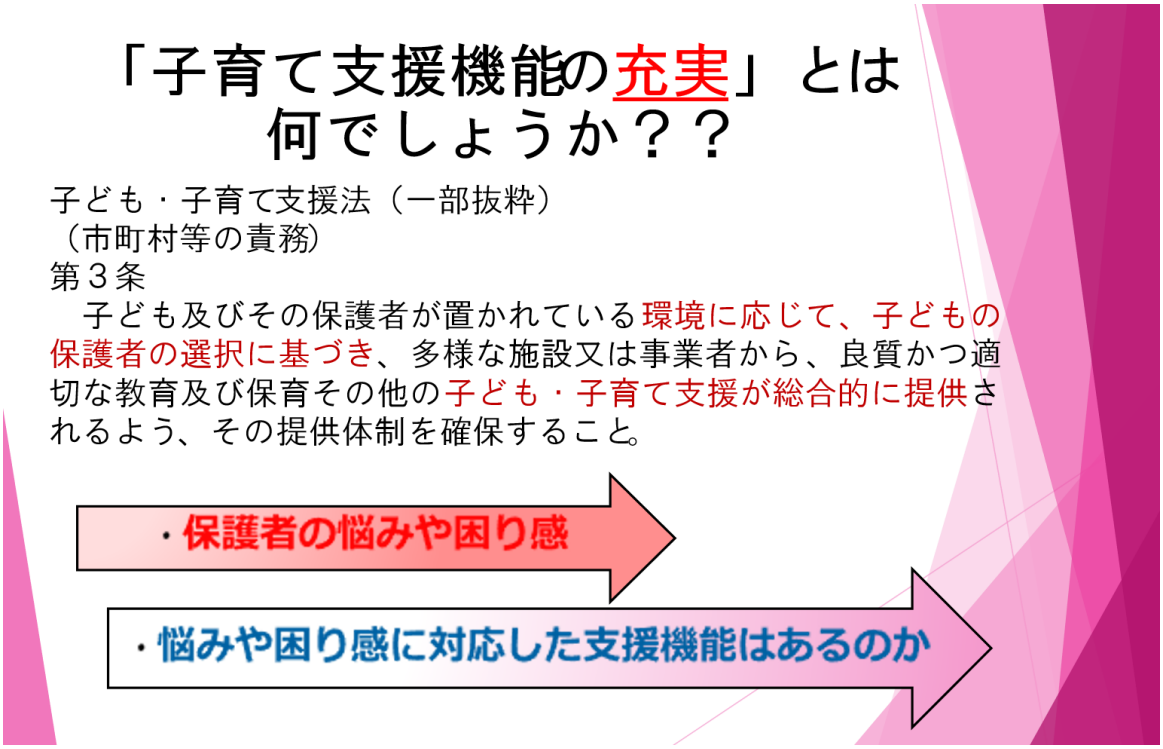
04 提案

この流れで進めて
いきますうる

はじめに、北中城村第４次総合計画では、まちづくりの６つの目標の１つとして「ゆいまーる〈相互扶助〉で築く安全・安心な“地域づくり”」を掲げ、〈児童福祉・子育て支援の充実〉を目指しています。
我が村の一層の賑わいが期待される一方、時代の変化に伴う多種多様なニーズに応え、**「さすが、北中！」**と誇れる、村ぐるみの子育て支援機能の拡充が今後の**「北中ブランド」**の確立に必要不可欠ではないかと考え、本テーマを設定しました。

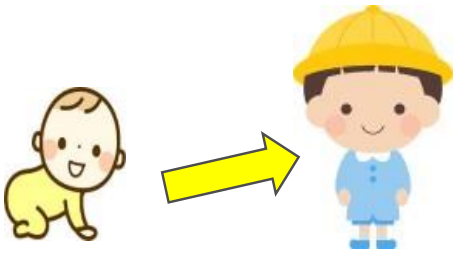
説明は
次のページへ

テーマ設定に際してもう一つ大事なこと。それは、子育て支援を行っていく中で、誰ひとり取り残さない、持続可能な子育て支援を実現させること。『子どもが家庭や地域から愛され、健やかに育つむらきたなかぐすく』を発信していく事です。
今回のテーマは SDGｓの **16.2**（子どもに対する虐待、搾取、人身売買、あらゆる形の暴力や拷問をなくす。）、**11.7**（2030 年までに、特に女性や子ども、お年寄りや障がいのある人などをふくめて、だれもが、安全で使いやすい緑地や公共の場所を使えるようにする。）、**4.2**（2030 年までに、すべての子どもが男女の区別なく、質の高い早期幼児の開発、ケア、および就学前教育にアクセスすることにより、初等教育を受ける準備が整うようにする。）にも関わる為、今後の将来にも大きく寄与すると考えます。

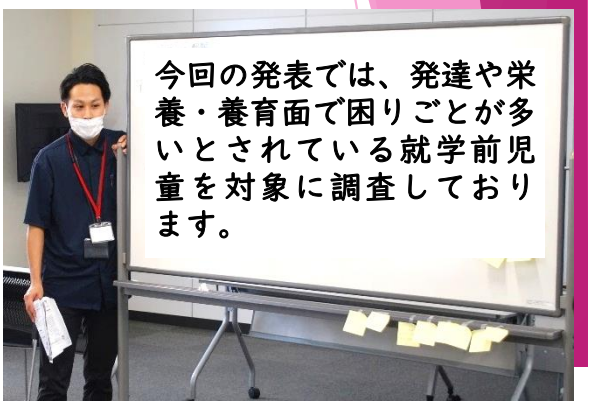


突然ですが、サブテーマである、『子育て支援の充実』とは何をすれば「充実している！」という事が出来るのでしょうか。
「子ども・子育て支援法」には、市町村の責務として、第３条に『子ども及びその保護者が置かれている環境に応じて、子どもの保護者の選択に基づき、多様な施設又は事業者から、良質かつ適切な教育及び保育その他の子ども・子育て支援が総合的に提供されるよう、その提供体制を確保すること。』と明記されております。
それらを踏まえて、私たちグループでは、**様々な子育て環境に必要な支援を確保**し、**それらの情報を容易に得ることができ、保護者が必要に応じて支援を選択できる体制を構築する**ことが「子育て支援の充実」と言えるのではないかと考えました。
今回の政策提言では、「①保護者の悩みや困り感」、「②悩みや困り感に対応した支援機能はあるのか」をポイントとして、調査・研究を行いました。

・対象年齢の設定

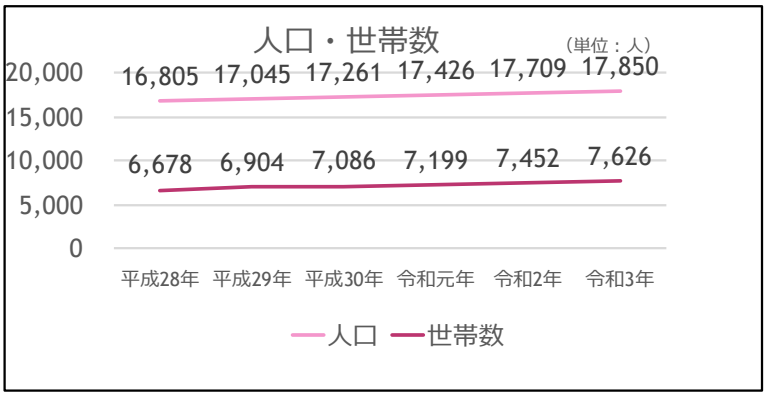


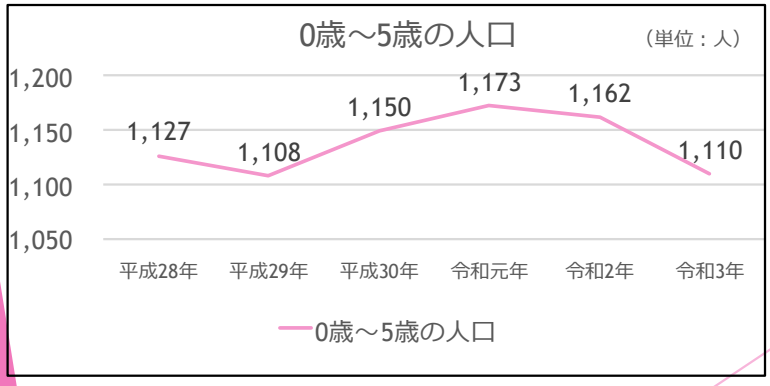
・就学前の児童（0歳～5歳）



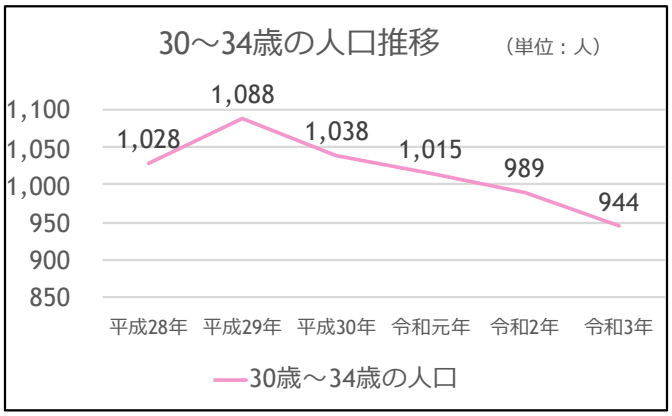
北中城村の現状
～調査・研究を通して～

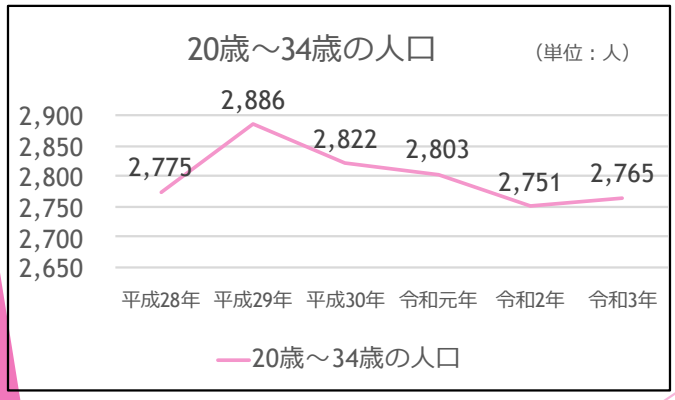
それではまず、北中城村の現状を見ていきましょう。





現状として、村の総人口及び世帯数は、平成 28 年から増加傾向にありますが、就学前の 0～5 歳の人口は令和元年の 1,173 人をピークに、令和 3 年は 1,110 人とやや減少しています。

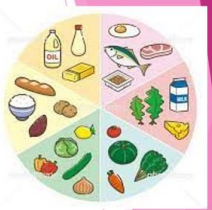




それらに連動して、子育て世代とされる年代 20 歳～34 歳の人口も減少傾向にあります。子育てに関する悩みや困りごと等のニーズは、人口増減に連動しますが、近年の核家族世帯の増加や、夫婦共働き、インターネットの普及や高学歴化等の社会的背景の移り変わりの中で、今まで疑問に思わなかったことが疑問に思われるようになったりと、単純に人口が減少すればニーズも減るのではなく、以前よりも専門的な悩み、困りごとは現場感覚で増えている傾向にあるそうです。

・保護者の悩みや困り感

悩んでいること・困っていることランキング



1位：食事や栄養に関すること
2位：子どもの教育に関すること
3位：子どもを叱り過ぎているような気がすること
4位：発育発達に関すること
5位：子どもとの時間を十分に取れないこと

子どもの発達や栄養・教育など
専門的な内容が上位を占めている。

「北中城村子ども・子育て支援に関するニーズ調査（平成３１年２月実施）より」
※回答数１,０８６件

・悩みや困り感に対応した支援機能はあるのか

【　北中城村の主な子育て支援関連　】

相談機関

- 北中城村　子育て支援センター
- 北中城村　健康保険課
- 北中城村　福祉課

一時預かり機関

- ファミリーサポートセンター

その他（交流の場）

- ふれあい子育てサロン（村社会福祉協議会）
- 北中城村　子育て支援センター

３つに分類できるちん

「北中城村子ども・子育て支援に関するニーズ調査」から聞こえてきた生の声に関連して、「悩みや困り感に対応した支援機能はあるのか」について調査したところ、北中城村の子育て支援関連の機関として、目的別に「相談機関」、「一時預かり機関」、「交流の場」に大別され、代表的な機関だけでも５つありました。それぞれの機関の支援内容について、簡単に紹介したいと思います。

子育て支援センター

●親子で参加できる季節の行事や交流会の開催
●専門員（保健師・臨床心理士）による健康相談や発達相談
　・月10～15件の相談がある

北中城村子育て支援センターでは、七夕やクリスマス会、ひな祭りパーティーといった、親子で参加できる季節の行事や交流会を開催しています。また、保健師や臨床心理士などの専門員による、健康相談・発達相談も行っており、月に 10～15 件の相談があるそうです。

健康保険課

●出産や子どもの健康に関する相談や情報提供
　・アレルギー・予防接種・離乳食等、相談内容は様々
　・健診後の保健指導や妊娠・出生届に伴う相談が多い

北中城村役場 健康保険課では、出産やこどもの健康に関する相談を受けたり、情報提供を行っています。アレルギー・予防接種・離乳食に関すること等、相談内容は多岐にわたり、健診後の保健指導や、妊娠届・出生届を提出するタイミングでの相談が多いそうです。

福祉課

●保育所や放課後児童クラブへの入所相談
●養育支援相談等（貧困・虐待）の対応
●ペアレント・プログラム
●児童発達支援・放課後等デイサービス（療育支援

北中城村役場 福祉課では、主に保育所や放課後児童クラブへの入所に関する相談や案内を行っています。また、貧困や虐待など、養育支援相談の対応にも取り組んでいます。３つ目にありますペアレント・プログラムとは、子育てに難しさを感じる保護者が、楽しく子育てをする自信をつけ、子育ての仲間を見つけることを目的としたプログラムです。４つ目の児童発達支援・放課後等デイサービスでは、障害のある子どもが自立した生活を送れるようにするための支援を行っています。

ふれあい子育てサロン（社協）

●乳幼児と保護者が集まり、気軽に情報交換や、
　交流ができる場の提供・ともに支え合う地域づくりが目的
●リズム体操や絵本の読み聞かせも開催

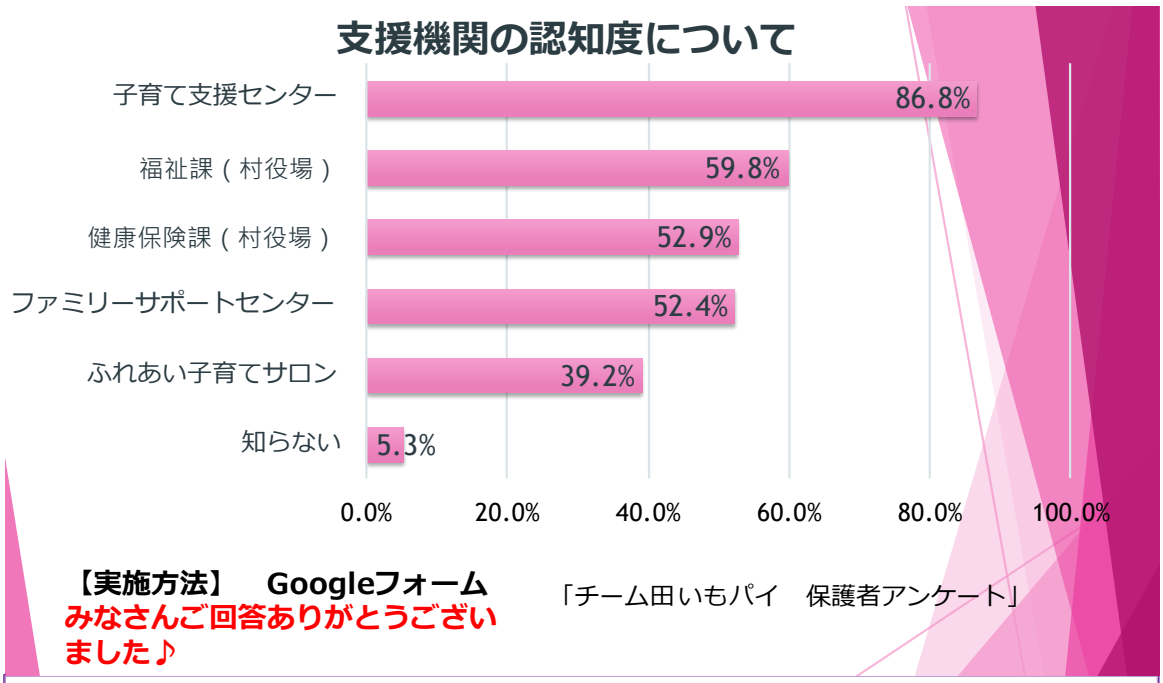
ふれあい子育てサロン（北中城村社会福祉協議会）では、ともに支えあう地域づくりを目的とし、乳幼児と保護者が集まって情報交換ができる場を提供しています。村内の保育所や子育て支援センターの協力を得て保育士を派遣してもらい、リズム体操や絵本の読み聞かせも行っています。

ファミリーサポートセンター

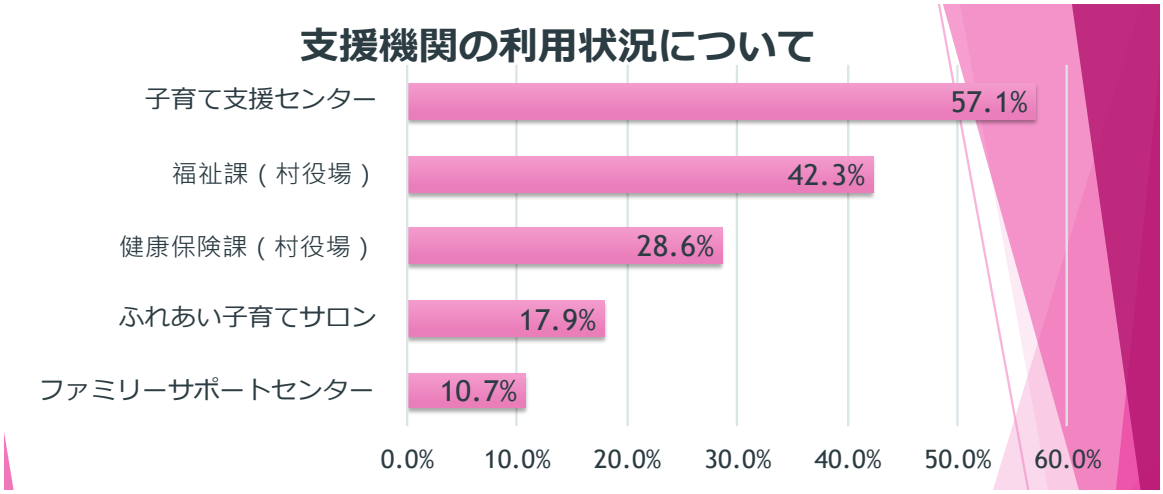
●子育ての手助けを望む人や応援したい人が、互いに子育てを
　サポートするための組織
　・北中城村・北谷町・嘉手納町　合同運営
　・会員登録が必要
　　（おねがい会員・まかせて会員・どっちも会員）
　・利用料は1時間500円～700円

ファミリーサポートセンターは、子育ての手助けを望む人や応援したい人が、互いに子育てをサポートするための組織です。北中城村・北谷町・嘉手納町の合同運営で、利用するには無料の会員登録が必要です。
子どもを預けたい「おねがい会員」、子供を預かる「まかせて会員」、さらに「どっちも会員」があり、支援終了後おねがい会員がまかせて会員に直接利用料を支払うシステムです。利用料は、預ける時間帯によって異なり、１時間当たり500円～700円です。保育施設や学校への送迎の依頼が多いそうです。

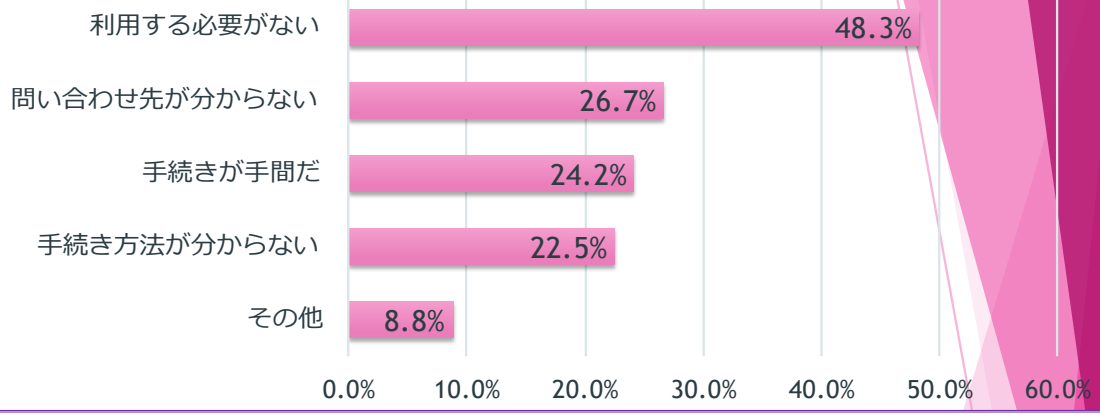
以上が各機関の支援内容ですが、こうして見ると、「悩みや困り感に対応した支援機能はあるのか」に関しては、ある程度の施設はすでに整備されているようです。ちなみに、近隣の中城村・北谷町の状況について調べたところ、同じ悩みや、同規模の支援機関であることが分かりました。



それでは、先ほどの支援機関について、どれだけ知られているのか、またどれだけ利用されているかについて、保護者アンケートを実施しました。なお、この保護者アンケートについては、私たち田いもパイチームが村内の保育所に通う園児の保護者を対象として実施したものです。回答者は 193 名でした。



支援機関を利用したことがない理由として



支援機関は知っているが利用したことがない　その理由について調査したところ、「利用する必要がない」と言う回答が最も多い中で、問い合わせ先や手続きいついて「分からない」と言う状況と、手続きが手間だなど「不便さを感じている」状況が分かりました。

住民への周知方法（一覧）

	HP	SNS	チラシ	広報誌	ポスター	防災無線	その他
子育て支援センター	○	×	×	×	×	×	○
健康保険課	○	×	○	○	×	×	○
福祉課	○	×	○	○	×	×	×
ファミリーサポートセンター	○	×	×	○	×	×	○
ふれあい子育てサロン	○	○	○	×	×	×	○

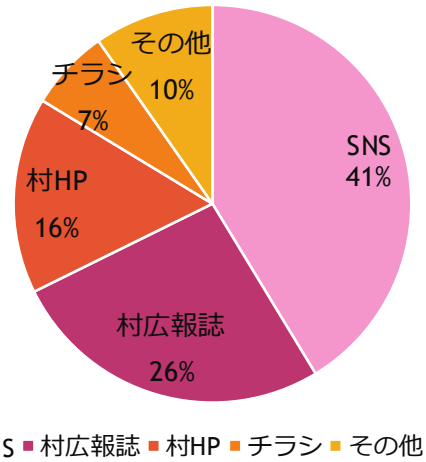
HPの活用は全機関OK！
若者に身近なSNSの活用がカギ？

HP の活用に関しては、全機関が実施済みですが、子育て世代に身近な SNS の活用に関してはまだまだ伸びしろがありそうです。
また、HP を活用しているといっても、住民側の立場だとそれぞれの機関がどのような業務を行っているのか分からいなので、ピンポイントでその機関の HP を検索して必要な情報を得るのはかなり厳しいと実感しました。

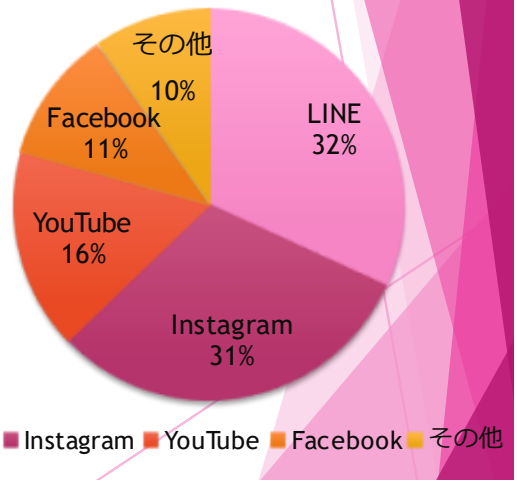
村内の保護者１93名の声！

～生の声を聞きました～

Q.子育てに関する情報はどこから入手していますか？



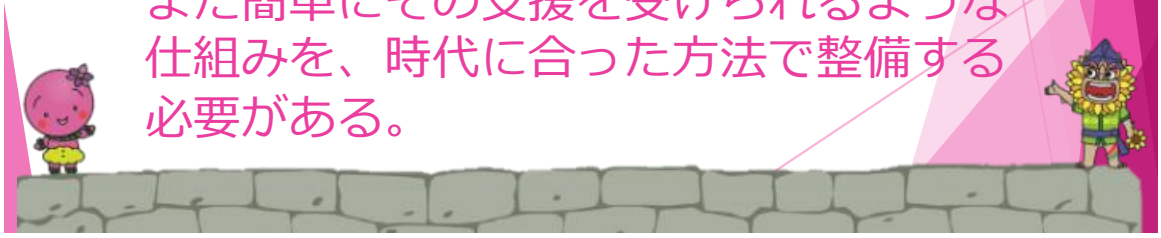
Q.どのようなＳＮＳが情報を入手しやすいですか？



子育てに関する情報取集をどのように行っているのか伺ったところ、インスタグラムやラインなどの SNS の方が情報を入手しやすいという生の声がありました。
ちなみに、ふれあい子育てサロンは公式 LINE を活用しているそうですが、HP の目につくところに URL がなく、SNS に辿り着くのが困難でした。

課題

保護者が、子育て支援に関する必要な情報を簡単に得られるような情報発信、また簡単にその支援を受けられるような仕組みを、時代に合った方法で整備する必要がある。



北中城村の現状・調査・研究を通して、子育てに必要な情報が保護者のお手元に届き簡単に情報を知れて、かつ利用手続き等も簡易で利用しやすい。そういった仕組みを時代に合った方法で整備していく必要があると考えました。

提案①【相談機関情報の一元化】

アプリ等を活用して、子育てに関する情報を一括管理し、
必要な情報を必要な時に手軽に知れるツールを作成する。

提案②【目につく広告】

全窓口、公用車に子育てツールのＱＲコードを設置する。
ＳＮＳ等を活用して、広く魅力的な広報活動を行う。

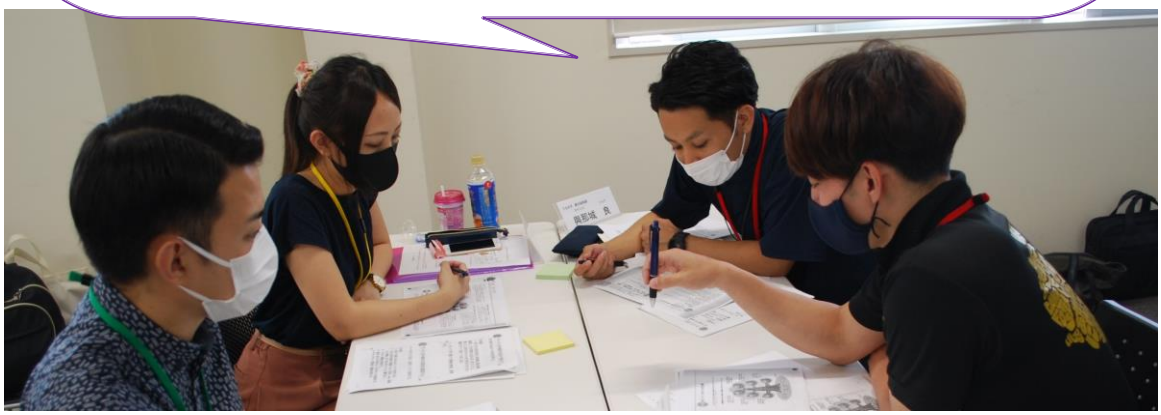
私たちグループからは、２つの提案を行います。
これらの提案実現により、手軽に情報を入手でき、専門とする機関へ気軽に通うことが出来る流れを作ることで、一人でかかえこまず、SDGｓでも掲げられている、虐待の減少や、誰もが安全で使いやすい公共スペースの提供、質の高い早期幼児の開発、ケア、および就学前教育にアクセスすることにより、初等教育を受ける準備を整えることができるのではないかと考えます。

【参考】

16.2：子どもに対する虐待、搾取、人身売買、あらゆる形の暴力や拷問をなくす。

11.7：2030 年までに、特に女性や子ども、お年寄りや障がいのある人などをふくめて、だれもが、安全で使いやすい緑地や公共の場所を使えるようにする。

4.2 ：2030 年までに、すべての子どもが男女の区別なく、質の高い早期幼児の開発、ケア、および就学前教育にアクセスすることにより、初等教育を受ける準備が整うようにする。



村長ッ！！

ここがスゴイよ！！

㊙チーム田いもパイが提案するアプリ

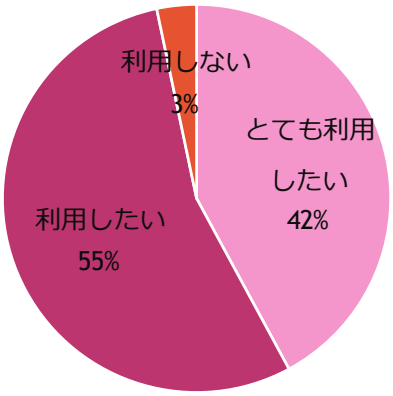
提案①

子育て情報を一括管理したアプリについて子育て世帯に伺ったところ、ほぼすべての保護者が利用したいとのことでした！そこで、あったら嬉しい機能を伺ったところ、１位イベント予約、２位チャット相談、３位支援機関マップという結果になりました。
これらを基にチームたいもパイでは、みんなのICT技術を持ち寄り、アプリ案を作成しました。

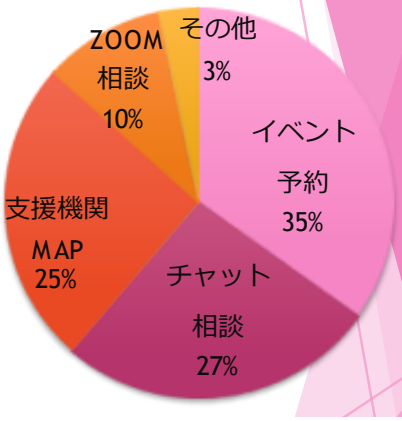
村内の保護者１８２名の声！

～生の声を聞きました～

Q.子育てに関する情報を一括管理したアプリがあれば利用したいですか？



Q.どのような機能が欲しいですか？



㊙チーム田いもパイが提案するアプリ

★新着情報で『旬な情報を』をいち早くGet！！

★実施されるイベントの確認、予防接種管理もできるんです！

★２４時間疑問に思ったときにできる『いつでもチャット相談機能』簡単な質問は瞬時にAIが答えるよ！
★AIがチャットで答えることのできない質問は専門的な知識をもつ職員が誠心誠意お答えします♪
★テレビ電話で顔を見ながらのオンライン相談もできるよ♪

★お子さんの基本情報を表示
★30日連続ログインで、、、、、、、
なななんと『あーさ』プレゼント

★村の子育て支援施設までの最短ルートをお伝えします
★施設の利用予約もここで！！

★古くから伝わる子育て知識や最新の知識など動画も交えてご提供♪

各種ハウツー動画も準備します！
『動画で学ぶ沐浴・オムツ替え・離乳食』
初めての子育て必見！
できるパパ！！
待望のハウツー動画を皆様へ！！！

名付けて『子育て支援アプリ～子供は宝みんなで愛そう北中っ子～＝通称北中子育てアプリ』です！！
ここでお子さんの基本情報を登録することで、生後何日経過しているのか確認する事が出来ます。それと紐づけて各種サービスを自動で表示します。
提案①相談機関情報を一元化するツールのご提案です。

村長ッ！！

ここがスゴイよ！！

㊙チーム田いもパイが提案する周知方法

提案②

提案②【目につく広告】
全公用車に子育てツールのＱＲコードを設置する。

先程の提案でお伝えした子育てアプリの周知方法として、提案②目につく広告をご提案します。
現在行っている村広報誌やHPでの周知に加え、村中を走り回るすべての公用車へ子育てアプリの広告を掲載します。空いているスペースには村内企業の広告を有償で載せ、子育て関連予算の拡充を図ります。
そのほか、全ての窓口や庁舎の目につくところ、そして北中城村のマスコットキャラクターにもQRコードを設置し、いたるところで周知を徹底します。

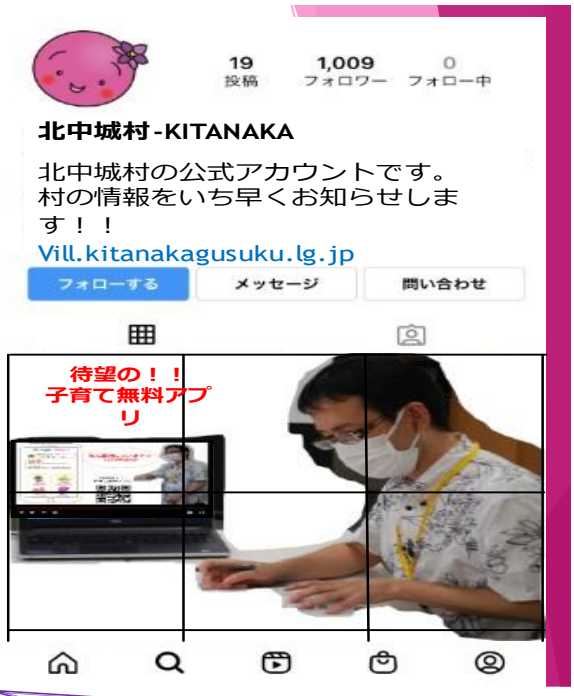
提案②【目につく広告】
全窓口に子育てツールのＱＲコードを設置する。

提案②【目につく広告】
庁舎の目につくところに子育てツールのＱＲコードを設置する。

提案②【目につく広告】

北中城村公式Instagramを活用して子育てアプリを周知する。

子育て世代に身近な**ＳＮＳ**の活用で、子育てアプリの周知や村の情報を発信する！



アンケート調査によると、子育てに関する情報は、SNS での入手が多いといった声がありましたので村公式インスタグラムを開設して若者に身近な方法で情報を発信します。抜かりなく、若者に人気な YouTube でも周知します。以上が、提案②「目につく広告」のご提案となります。今回のご提案では、実現性があり、比較的低コストで実行できる案として２つご提案しました。将来的には、住民票の転出入も中部地区管内での異動が多いので、中部では同一の子育てアプリを使用し、データの引継ぎ等保護者がストレスなく活用出来ればと思います。

我らが西原町のたすくさんも北中城のためならと広告出演してくださるとのことです。

提案②【目につく広告】

北中城村公式YouTubeを活用した子育てアプリの周知

村長ッ！！

提案を実現するためには

・子育て支援プロジェクトチームの 発足
・アプリ統括マネージャーの任命

さいごに、村長をキャプテンとした「キャプテン村長」が、子育て支援の関連部署を招集し、子育て支援を充実させるための検討を行う場、また情報を集約する場として「子育て支援プロジェクトチーム」の発足と、子育て支援プロジェクトチームで集約した情報を管理する「アプリ統括マネージャー」の任命を提案いたします。
北中城村で、さらに子育てしやすい環境づくりができるよう私たちの提案を是非とも検討していただけたらと思います！

ゆがふう塾参加報告

所　　属		グループ
沖縄市　介護保険課		amida
番　号	氏　　名	趣味
409	伊佐（いさ）　真俊（まさとし）	バスケ

不安と楽しみで始まった研修でしたが、**「お酒大好き、チームを包み込むハンサムボス」「まじめ、ふざけも大歓迎！そば屋の息子」「一番優しいけど怒ると怖い編集長」「鋭い意見でチームをまとめる分析官」「お調子者風、しっかり者の最年少」**と、個性豊かなメンバーと楽しく終了することができました。

また、コロナ禍で大変ではあったが、多くの学びを得られ、最後には amida らしい・最高の発表ができたと思い、達成感と充実感でいっぱいです。

最後に、名嘉座塾長を始め、講師の皆様、中部広域市町村圏事務組合の皆様、自主研修にご協力いただいた皆様、快く研修へ送り出してくれた職場の皆様、そして 23 期生の皆様（特に amida のみんな）に心より感謝申し上げます。

所　属		グループ
沖縄市　プロジェクト推進担当		チーム係長
番　号	氏　　名	趣味
410	上原（うえはら）　一輝（かずき）	スポーツ観戦

ゆがふう塾に通って半年さまざまなことを学ばせていただきました。なかでも自主研究ではチームのみんなと意見を言い合い、政策企画書を作成することにより新たな考え方を学ぶことができ充実した研修となりました。

今回のゆがふう塾で得た経験や人脈は公務員人生でかけがえのないものになったと思います。

ゆがふう塾に関係する皆様のおかげで、素晴らしい半年間を過ごすことができ心から感謝いたします。

ゆがふう塾参加報告

所　　属		グループ
うるま市　観光振興課		チーム田いもパイ
番　号	氏　　名	趣　味
411	与那城（よなしろ）　良（りょう）	動画編集

講義を通し気づいた事が、感覚的には分かっていたものが、実際に自分の足で現場の実情や声を聞き、そこに抱える問題の解決を図っていく必要性がある事を学びました。私たちグループのテーマが子育てに関する事でしたが、自主研究の際には、子どもを連れ「子育て支援センター」の施設を実際に利用し、そこで働く方々の生の声というものを聞きだし、「北中城の子育てに関する機能は充実しているが、上手く周知が図れていない」という実情を聞きだす事が出来ました。研修を通し、日頃の業務に対しても机上の空論ではなく、現場の生の声というものを大事にしていきたいです。

そして何より、研修が終わった後も繋がりを続けていきたい仲間ができた事は、私にとって大きな財産になりました。皆さんありがとうございます。

所　属		グループ
うるま市　企画政策課		チーム係長
番　号	氏　　名	趣　味
412	向井（むかい）　祥平（しょうへい）	お酒

ゆがふう塾の募集を見たとき、興味はあるが、自分にできるのか不安があり、参加を希望する勇気がありませんでした。しかし、なんやかんやで参加を決意しました。参加後、他市町村の職員と話していると、意外にも自分と同じ不安を感じていた人もおり、「なんだぁ、みんな一緒か」と気が楽になりました。チームのメンバーにも恵まれ、自主研究期間に入ると、ほぼ毎週集まるようになり、それがとても楽しみになりました。日数を重ねるごとに研究が進んでいく嬉しさを感じる反面、終わりが近づいていくことの寂しさを同時に感じておりました。最終報告会が終わった直後はほっとした気持ちでいっぱいで、寂しいという感情は全くなかったです。勇気を出して参加して本当によかったです。

ゆがふう塾参加報告

所　　属		グループ
宜野湾市　税務課		チーム田いもパイ
番　号	氏　　名	趣　味
413	儀間（ぎま）　賢徒（けんと）	釣り

ゆがふう塾前半は、課題発見方法や調査技法等の講義でした。地域課題についての本格的な研修に参加したのは初めてで、どの講義もとても刺激的でした。自主研究が始まると、私たちのグループでは「子育て支援」をテーマに調査・研究を行いました。子育て支援に関して、全く知識がなく情報収集や意見を出すのに苦慮しましたが、メンバーの力添えもあり、有意義な時間を過ごせました。23 期メンバーとの出会いは、私の成長の種となったように感じます。このつながりを大切にし、今後も交流を深めたいと思います。講師の皆様、アンケート調査にご協力頂いた皆様、中部広域市町村圏事務組合の皆様、本研修へ快く送り出してくれた職場の皆様、23 期生メンバーの皆様に感謝申し上げます。

所　属		グループ
宜野湾市　こども企画課		amida
番　号	氏　　名	趣　味
414	幸田（こうだ）　音奏（みゆり）	ラジオを聴くこと

経験年数に関係なく、知識や人望豊かでそれぞれの強みがあり、アイデア豊富なゆがふう塾のメンバーとの出会いは、同じ行政職員として初心に立ち返る思いで自分の業務への姿勢を見つめ直すきかっけとなりました。グループリーダーとしてメンバーのアイデア取りまとめやチームの雰囲気づくりにお気を配りいただいた浩一さん、業務が忙しく、何度も内線で呼ばれながらも集まりに駆けつけてくださった一克さん、幅広く的確な情報収集に分かりやすいパワーポイント集約をしてくれた真紀さん、話が盛り上がって横道に逸れた時に本題に戻してくれた真俊さん、ドローンにムービー制作に、チームに最新技術を取り入れてくれた晃さん、ゆがふう塾生の皆様、本当にありがとうございました。

ゆがふう塾参加報告

所　　属		グループ
北谷町　企画財政課		amida
番　号	氏　　名	趣　味
415	平良（たいら）　真紀（まき）	読書・散歩

「ゆがふう塾行きませんか？」と聞かれたとき、私は楽しみで迷うことなく「行きます！」と即決しました。グループ学習では、当初はお互いのことを探り探りでしたが、自主研究を重ね、互いに意見しあえる良い関係になれたと思います。今帰仁村まで視察に行ったのが一番の思い出です。ゆがふう塾で学んだこと、得た経験を活かして励んでいきます。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年と異なることが多々ありましたが無事、最終報告会まで実施できたことを嬉しく思います。名嘉座塾長を始め講師の諸先生方、中部広域市町村圏事務組合職員の皆様、調査にご協力いただいた皆様、ゆがふう塾２３期生の皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

所　属		グループ
北谷町　学校教育課		チーム田いもパイ
番　号	氏　　名	趣　味
416	伊波（いは）　興良（こうりょう）	散歩

不安と緊張に包まれていた入塾式から早半年、コロナ渦で模索しながらの研修でしたが、講師の先生方からの愛のあるご指導ご鞭撻、田いもパイをきっかけに生まれたグループ愛を糧に、考えに考えに考え抜き最終報告会では自信をもって調査・研究成果をご報告することができました。

最終報告に至るまでは、現状の把握から始まり、実地調査、資料収集、分析、解決策の模索等、グループで毎週集まり、いかに受け手を惹きつけ分かり易く伝えるか試行錯誤の日々で今後業務を行う上でもとても役立つ経験でした。

講師の先生方をはじめ関係者の皆様には貴重な経験をさせて頂き深く感謝申し上げます。23 期生とはこの枠内に収まらない程濃い時間を共有でき、今後い

ゆがふう塾参加報告

所　　属		グループ
嘉手納町　税務課		チーム係長
番　号	氏　　名	趣　味
417	まつがわ　こうへい 松川　昂平	ボウリング・麻雀

前年度参加予定だったゆがふう塾が、新型コロナウイルスの影響で中止になり、１年越しでの参加となりました。幸い前年度から部署異動もなかったので業務との両立を図ることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。テーマ市町村が北中城村ということで、テーマの選択肢がとても多く、なかなか設定まで時間を要しましたが、チームのメンバーにも恵まれ、北中城村に特化したテーマを調査・研究することができました。ここで学んだことや共に活動した各市町村職員との交流を、今後の業務においてしっかりと活かしていきたいと思います。最後に講師の皆様や調査研究にご協力いただいた関係者の方々、事務局及び２３期メンバーの皆様に感謝申し上げます。

所　属		グループ
嘉手納町　税務課		amida
番　号	氏　　名	趣　味
418	金城　一克	スポーツ観戦

コロナ禍の影響を受けて１年延期されたゆがふう塾ですが、今年度もコロナウイルス感染症対策を充分に講じた上での参加になりました。リモートを通じての講義であったり、例年行われている宿泊学習の中止であったりグループのメンバーと交流や意思疎通を図る上でもとても困難な時期でした。それでもグループのメンバーとテーマ市町村である北中城村についてコミュニケーションを取りながら研究し、発表までたどり着くことが出来たのはほんとに素晴らしい経験になりました。この研修を企画していただいた中部広域市町村圏事務組合の皆さまをはじめ、塾長の仲座先生や講師の皆さま、調査に協力いただいた関係者の皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

ゆがふう塾参加報告

所　　属		グループ
西原町　町民課		チーム田いもパイ
番　号	氏　　名	趣　味
419	與那城（よなしろ）　佑（たすく）	昼寝

令和３年５月から約半年間のゆがふう塾参加で普段の業務では経験できない数多くの事を学ぶ事ができました。新型コロナウイルス感染症で研修期間が中断したり、業務との兼ね合いもあり、研修やグループの集まりにもなかなか参加できない事が多く、グループのメンバーにも迷惑をかける事が多々ありましたが、みんなの支えのおかけで約半年間を乗り越えていけたのだと思いました。研修期間中に業務で支えていただいた課の皆様、名嘉座塾長をはじめとした研修講師の皆様、有意義な研修を支えていただいた小浜さんをはじめとした中部広域市町村圏事務組合の皆様、そして何よりチーム田いもパイのグループのメンバーには感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました！！

所　属		グループ
西原町　福祉保険課		チーム係長
番　号	氏　　名	趣　味
420	伊集（いじゅ）　貴野（たかの）	音楽鑑賞

私がゆがふう塾に参加したきっかけは課長からのお誘いでした。話には聞いていたものの私には縁のない話と思っていました。しかし、卒塾した先輩からの勧めや、他市町村の職員の方と繋がりを築けたらという思いから入塾を決意しました。研修前半は、「政策立案」や「SDGｓとまちづくり」など多くを学び、後半はグループに分かれ自主研究が始まり、自分にない意見や発想があり、皆さんに頼ってしまうことが多く負担を掛けてしまったことが反省点です。今回の研修を通して、今後の業務に活かせる内容を学ばせてもらったのはもちろんですが、他市町村職員との繋がりができたことが何よりの成果であり財産で、すばらしい塾生メンバーに出会え、楽しく参加できたことを嬉しく思います。

ゆがふう塾参加報告

所　　属		グループ
読谷村　総務課		amida
番　号	氏　　名	趣　味
421	古謝（こじゃ）　浩一（こういち）	運動

「ゆがふう塾へ行ってみないか？」と声をかけられたとき、正直「面倒だな…」と思いながら参加を了承しました。通常業務を片手間に、テーマ次第では別分野のことも学ばないといけないのか…と思いながら参加していたことを覚えています。実際、グループテーマはメンバー誰ひとり携わった人がいない中、手探りで進んでいきました。気づけば自主研究は毎週集まり、その度にメンバー同士が打ち解け、本音で話し合えるチームになっていたと思います。その時には、自身のゆがふう塾に対する姿勢も前向きになり、集まることが楽しくなっていました。ゆがふう塾を通じて、テーマに挙げた事業の勉強はもちろんのこと、職員とのつながりを作ることができ、充実した時間を過ごせました。

所　属		グループ
読谷村　税務課		チーム係長
番　号	氏　　名	趣　味
422	山内（やまうち）　綾乃（あやの）	映画鑑賞

ゆがふう塾に参加のお誘いをいただいたとき、歴代の卒塾した先輩方や前回参加者報告の評判を聞いてプレッシャーを感じたのが正直な思いでした。しかし、いざ研修に参加してみると、新型コロナウイルス感染症により時間がかかりましたが、メンバー同士打ち解けていくことができ、最終報告もベストを尽くすことができたと思います。自主研究では、それぞれ所属は異なるものの、テーマがはっきり決まると同じ目標に向けて、視察やヒアリングに加え、各々が出来ることに取り組みむことで、効率よく進めていくことができたように感じます。今回の研修を通して、色々な意見や発想を得る機会と、すばらしいメンバー及び講師の方々に巡り合えたことに感謝しています。このつながりを大切にしていくとともに、これまでの経験を今後の職務に活かしていけるよう、励んでまいります。

ゆがふう塾参加報告

所　　属		グループ
北中城村　建設課		チーム係長
番　号	氏　　名	趣　味
423	金城（きんじょう）　光（ひかる）	釣り・飲み会

２３期生の素晴らしいメンバーの中、リーダーを務めさせて頂き、幸栄に思います。本来であれば昨年度参加の予定でしたが、コロナの影響があり開催ができず今年度の入塾になりましたが、事務局の努力のおかげで今年度開催できたことに感謝します。講義後の交流がなかなかできない状況ではありましたが、一人ひとりがいつも以上に積極的にコミュニケーションをとっていたところが印象的で、結果、これまでの塾生以上に仲良くなれたと思います。今後はゆがふう塾で得た知識や経験、人脈を生かして住民サービスを提供していきたいと思います。今回、このような貴重な経験をさせていただきました、講師の方々や快くゆがふう塾に送り出してくれた職場の皆様にも感謝したいと思います。

所　属		グループ
北中城村　福祉課		チーム田いもパイ
番　号	氏　　名	趣　味
424	大城（おおしろ）　盛太（せいた）	釣り

今回ゆがふ塾を通して、改めて地元北中城を知ることができた貴重な機会になり、とても充実した内容になりました。

また、新型コロナウイルスの感染を懸念し、一時休止になったりと不安感が漂う中、チーム一丸となって最後まで取り組めたことが何よりもうれしく思います。

さらに、他市町村の同年代の職員のみなさんと交流ができ、今後においても、さらに交流を深め、お互い支えあえるような関係性を築いていきたいと思います。

ゆがふう塾参加報告

所　　属		グループ
中城村　健康保険課		チーム田いもパイ
番　号	氏　　名	趣　味
425	米須（こめす）　美希（みき）	野球

大変な研修というイメージで参加したゆがふう塾ですが、18人の素敵なメンバーに出会い助けられながら楽しく過ごせました。与えられた仕事を日々こなすことしかできていなかった私は、課題を発見し解決する必要性を学ぶことで、業務に対する思いも変わったように感じます。共に過ごす時間が長かった田いもパイのメンバーはそれぞれに違った強みがあり、その発想力や編集力、リーダーシップ性に驚かされてばかりでした。極度のあがり症の私が報告会でなんとか話せたのは、5人が近くにいるという安心感のおかげでした。また、研究を通しておとなり北中城村のよさに気づくこともできました。今後も23期生との繋がりを大切にしていきたいです。皆さま本当にありがとうございました。

所　属		グループ
中城村　都市建設課		amida
番　号	氏　　名	趣　味
426	玉那覇（たまなは）　晃（こう）	旅行・バスケ YouTube・釣り

今回、ゆがふう塾に参加させて頂いたきっかけとしては、自分自身のスキルアップと他市町村との関わりを作りたいため参加させて頂きました。コロナ禍で、お互いの親睦を深めることのできる大イベント「宿泊研修」がなかったり、飲み会なども出来ない状況で打ち解けるには、お互いの努力がとっても大切だったと思います。子どもの頃は、本音を気軽に言えるものだと思いますが、大人になると相手を尊重したり遠慮しがちで、お酒無しで本音を打ち明けたりすることが難しいと思いました。それでも、お互いで努力し、本音で話し合い、互いに歩み寄った結果が、今の仲の良さに繋がってとっても良かったです。研修などのイメージは、やっぱり眠くなるなど、身になるものでも、モチベーションが上がらないものかと思います。始まるまでそう思っていましたが、講師の方々の上手な講義や塾生に会える楽しみなどで、研修やグループワークがある日がとても楽しみでした。今回ゆがふう塾に参加させて頂いて感じたことは、何事もうまくやるためにはお互いで協力しあうことが必要です。そのために、お互いが打ち解けあってることは大前提です。仕事も一緒で、協力しあっていけるように人間関係を大切にしていきたいと思います。

最期になりますが、名嘉座塾長をはじめ、講師の皆様、中部広域市町村圏事務組合の皆様、グループワークにご協力頂きました皆様、職場の皆様、塾生の皆様に心より感謝申し上げます。ゆがふう塾最高でした。

入 塾 式
'21 5 14

'21 5 14

伊佐 真保
'21 5 14

Island of Okinawa
'21 5 21

'21 5 21

'21 5 21

'21 6 25

'21 6 25

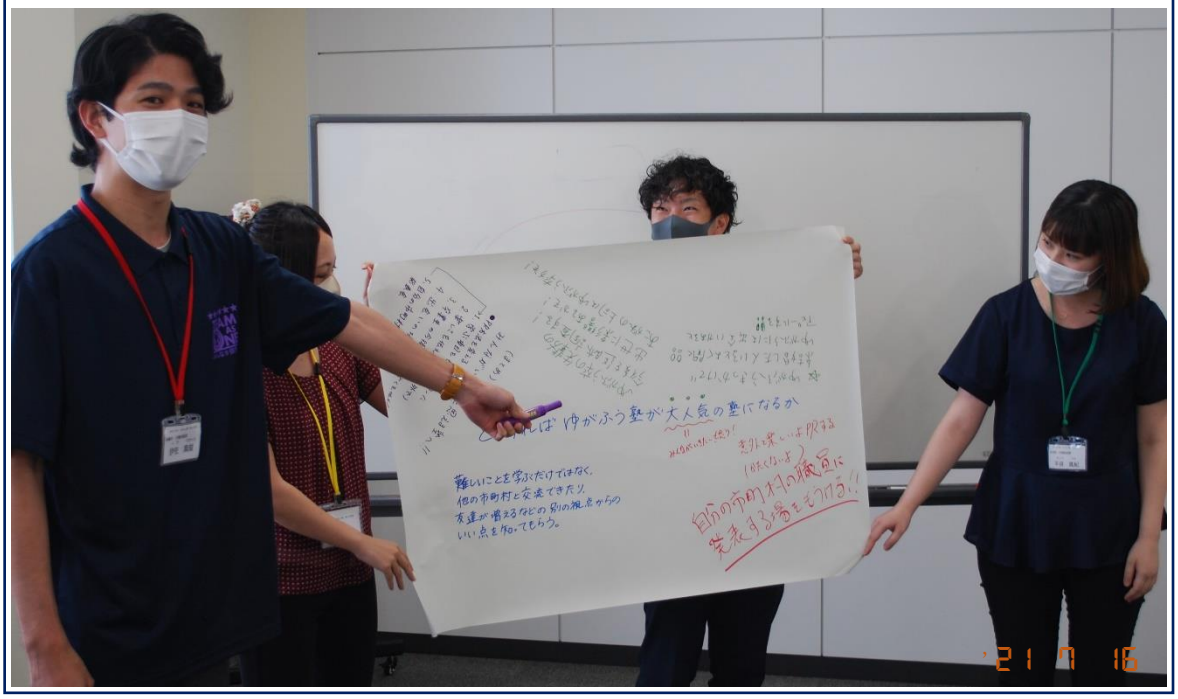
'21 7 9

'21 7 9

'21 7 9

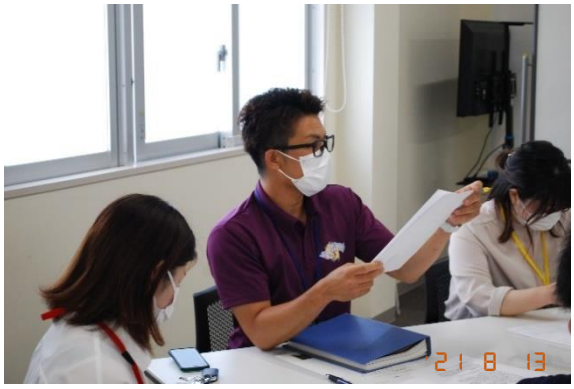
'21 7 9

'21 7 9


難しいことを学ぶだけではなく、
他の市町村と交流できたり、
友達が増えるなどの別の視点からの
いい点を加えてもらう。

'21 8 13

'21 8 13


'21 8 13

'21 8 13

'21 8 13

'21 9 3

'21 9 3

令和3年度 ゆがふう塾最終報告会

アーサ養殖の現状
・アーサ養殖のほとんどを北中城村が担っている。

令和3年度 ゆがふう塾最終報告会
村長ッ！！
ここがスゴイよ！！
チーム田いもパイが提案するアプリ
提案①

CHUBUKOUIKI
Ginowan Chatan Kadena Yomitan Okinawa
Nishihara Nakagusuku Nakagusuku Urumа Kitanakagusuku
9municipalities